

## 学生の確保の見通し等を記載した書類（本文）

### 目次

#### ①学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

1. 大学の現状把握・分析 ..... p2
2. 地域・社会的動向などの現状把握・分析 ..... p2
3. 国際学部国際学科の趣旨目的、教育内容、定員設定等 ..... p2
4. 学生確保の見通し ..... p3

#### ②人材需要の動向名護社会の要請

1. 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） ..... p9
2. 上記 1 が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 ..... p9

## 学生の確保の見通し等を記載した書類

### ①学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

#### 1. 大学の現状把握・分析

桜花学園大学は、桜花学園の設置目的である信念ある女性を育成することを基本目的（学則第1条）とし、広く知識を授け、高い教養と専門的能力、豊かな人間性がかねそなえた優れた人材の育成を課題とし、時代と社会・地域の要請に応え、世の中に貢献できる人材を育成してきた。

今回設置する国際学部国際学科は、平成21年度にそれまでの人文学部を改組し、英語学科単科の学部として設置していた学芸学部を再編するものである。学芸学部英語学科は設置初年度から定員未充足の状態が続き、完成年度前から将来計画検討委員会を設置し、地域や社会の動向を踏まえつつ、広報のあり方や入試制度の見直し、教育内容の充実を図り、合わせて定員の在り方を継続的に検討してきた。大学全体の将来構想において、平成28年度に、保育学部30名の定員を移し、50名の入学定員の学部とした。平成30年度は入学者43名、令和元年度は入学者54名、令和2年度は入学者55名となり、定員未充足率は改善の兆しが見られた。学芸学部とともに本学を構成する保育学部は、保育学科（入学定員130名）と国際教養こども学科（入学定員45名）の2学科で構成され、平成30年度の入学者198名、令和元年の入学者182名、令和2年度の入学者175名となった【資料1】。しかしながら、令和2年に始まった新型コロナウイルスの蔓延により、令和2年度には海外渡航を中止とせざるを得ず、海外留学をカリキュラムの柱とする国際教養こども学科と学芸学部英語学科は、入学者数が入学定員を大幅に下回る結果となった。この状況を受け、全学の将来計画検討委員会を組織し、社会のニーズ調査をはじめ、大学教育の特色に関する事項、学生の学力向上のための対策、広報活動に関する事項、高大連携の強化推進等、ポストコロナの局面における新たな教育の可能性について組織的に検討を重ねた結果、国際学部国際学科の設置に至ったものである。

#### 2. 地域・社会的動向などの現状把握・分析

昨今の地球規模でのグローバル化の中で、個々の価値観や言語、文化的背景の多様化は社会において必須のものとなり、我が国においてはあらゆる側面から更なる対応が求められる状況にある。教育においてもそれらに対応するべく、学生の国際性、多様性、主体性を育むと同時に体験的理解や実践的な力量を涵養するための様々な教育課程の改変が求められるようになった。特に、本学が所在する東海地域は国内でも有数の外国籍住民の居住率の高い地域として多文化共生の取組を積極的に推進している地域である。一方で、日本政府が、人口急減・超高齢化社会が直面する大きな課題に対して各地域の特徴を活かした自律的で持続的な地域の創生を推進する中、地域を支える人材の確保・育成が求められる社会情勢もある。このように、様々な課題・要請が顕在化する地域・国際社会に対応しうる人材の需要があることは、本学の主な学生募集エリアにおけるアンケート調査結果の分析においても示されている【資料2】。

#### 3. 国際学部国際学科の趣旨目的、教育内容、定員設定等

以上のことを踏まえ、本学部は、地域・国際社会に関する幅広い知識と語学力を生かしたコミュニケーション能力及び多岐にわたるグローバルな問題を解決するための論理的・創

造的な思考力と主体的・実践的な対応能力を持った人材を養成することを設置の目的とする。教育内容としては、文化的、政治的国際交流の場で必要となる社会文化的な把握が的確にできる力を修得させる、国際化するビジネス分野で必要とされるビジネス活動、マーケティング、観光産業、韓国文化等の実践的基礎知識を持ち、ビジネス分野での課題の設定や問題解決能力、提案能力、交渉能力を身に付ける、グローバル社会における課題を認識し、文化・言語・人間・教育に関する諸問題を理解する能力を修得させる、ことである。教員体制については、既存の学芸学部の教員体制をそのまま踏襲して10名とし、学生全員が海外語学実習を必修として参加するカリキュラムを編成している。

本学部は入学定員を50名とするが、入学定員の設定については、基礎となる既設の学芸学部英語学科の過去5年間における入学者状況を踏まえるとともに【資料1】、本学が所在する愛知県をはじめ、岐阜県・三重県・静岡県・石川県に所在する高等学校（以下、「主な募集エリア」と称す）の在校生に対する進学需要調査の結果に加えて【資料2】、本学への求人実績や卒業生の採用実績がある民間企業等を対象とした人材需要調査の結果等を総合的に勘案した上で【資料3】、長期的かつ安定的に確保できる入学定員として、既設学部と同様の50名が妥当であると考えている。

本学部を設置する時期については、「1. 大学の現状把握・分析」においても述べたように、ポストコロナの局面における新たな教育の必要性及び新たな社会のニーズに応えるべく、今がもっとも設置に適した時期であると判断している。

本学部の設置に伴う学生納付金については、学生納付金等の収入で教育・研究活動に必要な人件費及び教育研究経費等の経済的な費用を賄い、消費収支のバランスが保てるようにすることを基本的な考えとして設定している。近隣の他私立大学の国際学部及びその他の語学留学を必修とする学部学科の学生納付金を参照しつつ、上記の教育・研究活動、人件費、留学費等の経費を織り込んだ収支見通しを勘案して、初年度学生納付金は入学金200,000円、授業料744,000円、教育充実費392,000円、演習教材費40,000円となっており、合計1,376,000円としている。近隣の競合大学と比較しても平均的な設定となっている【資料4】。

#### 4. 学生確保の見通し

##### (1) 学生確保の見通しの調査結果

本学部の設置を計画するにあたり、本学部に関する高校生のニーズを把握するとともに、学生確保の見通しについてデータを収集することを目的として、以下のアンケート調査を実施し、分析した。その結果、入学定員を大幅に上回る高校生が、本学部への受験もしくは入学を希望していることが明らかになった。

＜本学の主な学生募集エリアである愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・石川県に所在する高校の2年生を対象に実施したアンケート＞

- ・調査対象 : 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・石川県の高校2年生
- ・依頼校数 : 41校(7,470名)
- ・有効回収数 : 39校(5,962名) 有効回収率 : 79.8%
- ・調査方法 : 高校留置き調査(無記名によるアンケート形式)
- ・調査期間 : 2022年11月7日(月)～2022年12月26日(月)

上記の通り、本学の主な学生募集エリアに所在する高等学校 41 校に在籍する高校 2 年生に対して、本学部についてのアンケート調査を実施した。回答者の在籍高校所在地は、本学の所在地である「愛知県」が 80.4% で最も多い。在籍高校種別では「私立」が 61.6% で多かった。性別では「女性」が 65.3% と多く、所属クラスは「文系クラス（文系コース）」が 70.3% を占め、最も多かった。

調査の結果として、全ての項目において 6 割を超える生徒が本学部の特色に対して「とても魅力を感じる」もしくは「ある程度魅力を感じる」と回答した。また、本学部を「受験したいと思う」と回答した生徒は全体の 14.0%（5,962 名中、833 名）で、その 833 名のうち「入学したいと思う」と回答した生徒は 68.1%（567 名）であった。回答者全体における入学意向は 9.5%（567 名）で、本学部の入学定員数の 50 名を大きく上回る入学意向者が見られた【資料 2】。

## (2) 国際学部の同系統学部の入学志願動向

平成 30 年度～令和 4 年度の「私立大学・短期大学等入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）によると、本学部と同名称である「国際学部」において、志願者数は平成 30 年度 38,328 名、令和元年度 41,513 名、令和 4 年度の 42,832 名、入学者数は平成 30 年度 4,342 名、令和元年度 4,301 名、令和 4 年度 5,662 名と増加の傾向にある。入学定員充足率は平均 98.9% と安定的な推移であると言える【資料 5】。

## (3) 中長期的な 18 歳人口の全国的、地域的動向等

本学では、公的機関等による地域の人口動態調査等の各種統計調査を用いて、中長期的な 18 歳人口の全国的、地域的動向を踏まえ、学生確保の見通しを立てている。

令和 4 年度学校基本調査にて、全国の高等学校及び中学校の在籍者数を確認した結果、令和 3 年度に中学校に在籍する生徒数は 3,229,697 名、令和 2 年度 3,211,219 名、令和元年度 3,218,137 名となっている。高等学校への進学率は令和 3 年度 98.8%、令和 2 年度 98.9%、令和元年度 98.8% となっている。一方、全国高等学校に在籍する生徒数は令和 3 年度 3,008,172 人、令和 2 年度 3,092,064 名、令和元年度 3,168,369 名となっている。大学等への進学率は令和 3 年度 59.4%、令和 2 年度 57.3%、令和元年度 55.7% となっている。これらの結果より、18 歳人口の緩やかな減少傾向が見受けられるが、大学受験対象者の見込みとしては大きく減少することはないと考えられる。

さらに、主な募集エリアの状況を見ると、国際学部設置後の初年度に受験対象者となる主な募集エリアの高等学校に在籍する 2 年生の生徒数の合計は 127,959 名、設置後 2 年目に受験対象者となる主な募集エリアの高等学校に在籍している 1 年生の生徒数の合計は 133,926 名となっている。また、設置後 3 年目に受験対象者となる主な募集エリアの中学校に在籍している 3 年生の生徒数の合計は 147,405 名、設置後 4 年目に受験対象者となる主な募集エリアの中学校に在籍している 2 年生の生徒数合計は 145,589 名となっている。この結果より、主な募集エリアにおける受験対象者数が徐々に増加の傾向にあると言える。さらに、令和 4 年 3 月の主な募集エリアの中学校を卒業した者の高等学校等への進学率の平均は 98.9% となっており、主な募集エリアの中学校を卒業した者の高等学校等への進学率を見ても、今後、主な募集エリアの大学受験対象者が大きく減少することはないと、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料 6】。

ア 愛知県の高등학교を卒業した者の大学進学状況

令和4年度「学校基本調査」によると、愛知県内の高등학교を卒業した者の過去3年間の大学等進学状況は、令和2年3月の卒業生数63,287人のうち大学等進学者は59.0%、令和3年3月の卒業生数62,134名のうち大学等進学者は59.8%、令和4年3月の卒業生数60,818名のうち大学進学率は61.8%となっている。卒業生数は3年連続減少しているが、大学進学率は2.8ポイント上昇していることから、愛知県内の高등학교を卒業した者の大学受験対象者が大きく減少することはない、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料6】。

イ 岐阜県の高등학교を卒業した者の大学進学状況

令和4年度「学校基本調査」によると、岐阜県内の高등학교を卒業した者の過去3年間の大学等進学状況は、令和2年3月の卒業生数17,778名のうち大学等進学者は56.1%、令和3年3月の卒業生数17,565名のうち大学等進学者は57.3%、令和4年3月は卒業生数16,916人のうち大学進学率は59.1%となっている。卒業生数は3年連続減少しているが、大学進学率は3.0ポイント上昇していることから、岐阜県内の高등학교を卒業した者の大学受験対象者が大きく減少することはない、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料6】。

ウ 三重県の高등학교を卒業した者の大学進学状況

令和4年度「学校基本調査」によると、三重県内の高등학교を卒業した者の過去3年間の大学等進学状況は、令和2年3月の卒業生数15,384名のうち大学等進学者は51.1%、令和3年3月の卒業生数15,116名のうち大学等進学者は52.5%、令和4年3月の卒業生数14,607名のうち大学進学率は53.6%となっている。卒業生数は3年連続減少しているが、大学進学率は2.5ポイント上昇していることから、三重県内の高등학교を卒業した者の大学受験対象者が大きく減少することはない、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料6】。

エ 静岡県の高등학교を卒業した者の大学進学状況

令和4年度「学校基本調査」によると、静岡県内の高등학교を卒業した者の過去3年間の大学等進学状況は、令和2年3月の卒業生数31,854名のうち大学等進学者は53.3%、令和3年3月の卒業生数31,272名のうち大学等進学者は53.9%、令和4年3月の卒業生数30,164名のうち大学進学率は55.7%となっている。卒業生数は3年連続減少しているが、大学進学率は2.4ポイント上昇していることから、静岡県内の高등학교を卒業した者の大学受験対象者が大きく減少することはない、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料6】。

オ 石川県の高등학교を卒業した者の大学進学状況

令和4年度「学校基本調査」によると、石川県内の高등학교を卒業した者の過去3年間の大学等進学状況は、令和2年3月の卒業生数10,418名のうち大学等進学者は56.4%、令和3年3月の卒業生数9,872名のうち大学等進学者は57.9%、令和4年3月の卒業生数9,995名のうち大学進学率は60.3%となっている。卒業生数は減少しているが、大学進学率は3.9ポイント上昇していることから、石川県内の高등학교

を卒業した者の大学受験対象者が大きく減少することはなく、中長期的な学生確保の見通しがあるものと考えられる【資料6】。

#### (4) 競合校の状況

本学部との競合が想定される私立大学については、立地状況（愛知県内）及び想定される受験者層の偏差値幅（42～58：ベネッセマナビジョン調べ）、学部名称及び学位、学びの分野、特色とするプログラムなどの類似性、学生納付金状況等を考慮した上で妥当性があると考えられるのは、名古屋商科大学国際学部、中部大学国際関係学部、名古屋学院大学国際文化学部、金城学院大学国際情報学部、椙山女学園大学の国際コミュニケーション学部とする。これら競合校の5年間の実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は、公表されている人数によると各年度1.20～2.81倍、5大学を平均すると2.40倍である。また、定員充足率は各年度0.80～1.11倍、5大学を平均すると0.96倍である。このことから、厳しい情勢においても入学試験の厳選な基準を維持しつつ、大学によってばらつきはあるものの定員の充足に近い状態を保っていると言える。18歳人口の減少期においても志願者数の確保と定員充足の状況維持が見込まれる【資料7】。

#### (5) 既設学部等の学生確保の状況

国際学部国際学科の基礎となる学芸学部英語学科の最近5年間の志願者数は、入学定員50名に対して、平成30年度197名、令和元年度311名、令和2年度161名、令和3年度87名、令和4年度28名となっており、この5年間の平均志願者数は176.8名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は1.88倍となっている。令和2年に始まった新型コロナウイルスの蔓延の影響を受け、令和3年度入試における入学志願者数が落ち込んだ結果となったと考える。

本学保育学部保育学科の最近5年間の志願者数は、入学定員130名に対して、平成30年度814名、令和元年度530名、令和2年度525名、令和3年度336名、令和4年度268名となっており、この5年間の平均志願者数は494.6名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は1.98倍となっている。学園内に併設する名古屋短期大学保育科においては、入学定員240名に対して、平成30年度805名、令和元年度627名、令和2年度516名、令和3年度313名、令和4年度264名となっており、この5年間の平均志願者数は505名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は1.58倍となっている【資料8】。

このように、学生確保の状況が堅調に推移する学科によって本法人高等教育部門の運営は担保されている。近年の動きとして、保育学部は、保育系に対する時代のニーズや社会的要請を受けとめ、平成28年度から学芸学部の入学定員の一部（30名）を移行し増強した。さらに、平成30年度には国際教養こども学科を新設し、2学科体制とした。その結果、平成30年度と令和元年度は保育学科に少しの定員割れがあったものの、ほぼ定員を充足するという結果を打ち出した。しかしながら、その後は、新型コロナウイルス感染症の影響を直に受けたことに加え、18歳未満人口の減少や保育職・教育職希望者の減少も相まって厳しい状況ではあるが、コロナ禍の状況に応じて目標を修正しながら判定を行い、定員を上回るという成果があげられた。また、これまでに本学園の短大を支えていた保育科においては、18歳人口の減少に加え、近年の加速的な短大離れに大きな影響を受け、令和4年度に収容定員割れとなったが、これまで

の実績を踏まえた新規プログラムの開発、卒業生支援、広報活動の多様化、進路先の充実（同短大専攻科の入学定員の拡充、本学への編入を見据えた学修道程の確立等）等、社会的、地域的人材需要の要請に応える魅力の表出に努め、オープンキャンパス参加者数は回復の兆しが見られた【資料9】。

ア 定員超過率が0.7倍未満の学科について

令和4年度実施の入試において定員超過率が0.7倍未満となったのは、保育学部の国際教養こども学科（0.66倍）、本学が併設する名古屋短期大学の英語コミュニケーション学科（0.31倍）、現代教養学科（0.36倍）の3学科である。

保育学部国際教養こども学科は、入学定員45名に対して、志願者数は平成30年度140名、令和元年度132名、令和2年度70名、令和3年度36名、令和4年度50名となっており、この5年間の平均志願者数は85.6名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は2.59倍となっている。国際教養こども学科は、全国から受験生が集まる傾向があるため、在校生の出身高校や、全国の保育・英語コースを持つ高校に積極的にアプローチし、国内と海外の保育を同時に学ぶ当学科の独自性をアピールしてきたが、志願者低下の大きな要因として、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと言える。コロナ禍で留学など海外渡航へ不安要素が大きく、経済状況の悪化からも留学断念の傾向があったと見受けられる。当該学科は全国から受験生が集まる傾向があり、コロナ禍でオープンキャンパスに積極的に参加できなかったことも要因としてあげられる。

名古屋短期大学英語コミュニケーション学科は、入学定員80名に対して、志願者数は平成30年度205名、令和元年度193名、令和2年度97名、令和3年度38名、令和4年度32名となっており、この5年間の平均志願者数は113名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は2.00倍となっている。

名古屋短期大学現代教養学科は、入学定員105名に対して、平成30年度198名、令和元年度171名、令和2年度115名、令和3年度40名、令和4年度54名となっており、この5年間の平均志願者数は115.6名で、実質的な競争倍率である合格者数に対する受験者数の平均倍率は1.81倍となっている。なお、広報のあり方や入試制度の見直し、教育内容の充実を図り、合わせて定員の適正な在り方を検討し、令和5年度入学者から定員を80名とした。

これらの学科は、いずれも過去5年間の合格者数に対する受験者数の平均倍率は2倍前後あるものの、18歳人口減少、急激に進む受験生の短大離れ、コロナ感染症の影響などに大きな打撃を受け、恒常的な定員未充足の状況にある。これらの状況を受け、本学及び名古屋短期大学それぞれに将来計画検討委員会を設置し、入試結果を検証し、入試区分ごとの募集人員、募集方法、入試日程等の見直し、指定校の見直しと拡充、教育課程の見直し・改正、広報戦略の多様化、高大連携の推進等により、定員の適正管理と充足に努める。2022度を実施したオープンキャンパスにおいては、前年度に比べて参加者数の回復がみられた【資料9】。収容定員の確保や適正な定員のあり方については、学園の高等教育部門全体で検討を続ける。

(6) 学生確保に向けた具体的な取組状況

本学においては、学生確保の専門部署として入試委員会及び入試広報部を設置しており、入学試験の実施及び学生募集、広報についての基本方針や計画の策定を分掌し

ている。教職員組織としては、入試委員会が学部学科単位で組織され、入試広報部と緊密に連携し、入学試験の実施及び学生募集、広報についての基本方針や計画を策定し、全学的な取組を推進している。当該組織は学園の高等教育部門全体の入試広報活動を統括し、各学科の特色を生かして様々な取組を計画、実施している。

国際学部国際学科における学生確保に向けた具体的な取組は、本学部の特色やカリキュラム、海外必修留学をはじめとする中長期単位交換留学プログラム、ダブルディグリー留学プログラム、実践型研修プログラムの詳細等について掲載した学部案内パンフレットやリーフレット等の印刷物を作成し、進学説明会やオープンキャンパス、模擬授業を含む高校訪問等で配布する予定となっている。さらに、ホームページや高校生向けの SNS (Instagram や Twiter 等) の電子媒体による情報提供、新聞、雑誌、車内広告等の各種メディアを活用した広報活動を行うとともに、資料等請求者に対するダイレクトメールによる各種情報の提供を行う予定をしている。なお、各種広報活動に関しては、「令和 6 (2024) 年設置予定 (届出中)」であることを明示し、現在広報中の内容は変更する可能性がありうるということを周知して広報活動を行うこととしている。

桜花学園高等学校を含む、各高等学校とは、高校訪問を行うことはもちろんのこと、高校内ガイダンスや進学説明会等にも積極的に参加し、本学部の周知に努める。また、学内において数回に渡って実施するオープンキャンパスにおいては、本学部における入学者の受入れ方針をはじめ、人材育成方針やカリキュラム及び学位授与の方針、学生生活を通じた活動、取得可能な免許や資格、就職実績、教員体制、各種海外留学プログラム等に関する詳細な説明を行うこととしており、受験者を確保できるよう取組を進めていく。

#### ア 高等学校訪問

学生募集戦略を強化するために、本学では高校訪問を専門とする入試広報部の職員が中心となって、過去において入学者の受入実績のある高等学校を中心に、重点募集対象地域の選定及び高校訪問計画の策定や指定高校枠の設定などに取組む。令和 4 年度は愛知県内 140 校、岐阜県内 31 校、三重県内 27 校、静岡県内 11 校、石川県内 5 校、その他地域 31 校の高校を訪問した。令和 5 年度においてはさらに多くの高校を訪問し、本学部はじめ本法人内高等教育部門の魅力の周知に努め、主な募集エリアからの確実な入学者の確保を目指すことにしている。

#### イ オープンキャンパス

本学への入学を検討している高校生やその保護者を対象に、大学の施設を積極的に公開し、本学への関心を深めてもらうための入学促進イベントとして、オープンキャンパスの実施を予定している。在学生による施設案内や懇談会、専任教員による模擬授業、学科の特色、学びの内容、取得可能な免許・資格、入学者選抜制度、大学生活等についての個別相談を受け付けるなど、受験生や保護者との対面による丁寧な説明を行うこととしている。また、主な募集エリア拡大の活動の一環として、オンライン相談会を開催して、遠方の地域の高校に在籍している高校生の参加も積極的に促進する予定である【資料 9】。

#### ウ 高等学校教員向け説明会及び授業公開日

高等学校教員の高校生への進路指導に役立ててもらうために、本学の教育・研究活動等に関する情報提供の機会を設けることにより、愛知県を中心とした募集エリアの高



等学校の教員を対象に説明会や授業公開日を年に 2～3 回程度開催することとしている。説明会では、大学紹介、学部説明、入試概要、想定される卒業後の進路などの説明を行っている。全体説明会の後は高等学校の教員と本学の教職員との対面による面談の時間を設定し、丁寧な説明の機会を設けることとしている。また、入学者の受入実績のある高等学校や近隣の高等学校の教員を本学に招いて普段の授業の様子を見てもらい、本学の教育の取組に関する理解を深めることとしている。

#### エ 進学相談会

入試広報部の職員を中心に全国の主要都市で開催される様々な進学相談会への参加を積極的に行っている。相談会では、大学案内や学部案内資料の配布をはじめ、各学科の学びの特徴、選抜方法の種類及び実施方法、取得可能な資格、想定される卒業後の進路、大学周辺の施設や環境に関する情報を丁寧に提供することにより、広範囲における入学者の確保にも積極的に努めることにしている【資料 10】。

## ②人材需要の動向等社会の要請

### 1. 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

国際学部国際学科では、研究対象とする学問分野を「人文学分野」「言語学分野」「英語学分野」「日本語教育分野」「外国語教育分野」「人文学分野」「地域研究分野」「観光学分野」としている。グローバルで多様性に富んだ社会に対応できる幅広い教養と高い専門性を養うことで、多文化のコミュニケーションが求められる地域社会及び国際社会に貢献する人材の養成を目指し、幅広い職業人養成、総合的教養教育、社会貢献機能（地域貢献、産学官連携、国際交流等）の機能を重点的に担い、高等教育機関としてその社会的使命を果たしていくことを教育研究上の目的とする。

本学部の卒業後の進路としては、「地域・国際社会に関する幅広い知識と語学力を生かしたコミュニケーション能力」及び「多岐にわたるグローバルな問題を解決するための論理的・創造的な思考力と主体的・実践的な対応能力」を生かした進路が想定される。具体的には、国際的な活動を行う多国籍企業、貿易、製造、物流、観光産業、ホテル、旅行業、運輸、通信、教育、通訳・翻訳、公務員（国家・地方）、公的な学校制度における教職や私的な教育機関における教育職あるいは大学院への進学など、幅広く活躍することが期待される。

### 2. 上記 1 が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

- (1) 国際学部国際学科を卒業する学生の想定される就職先としての企業の採用担当者を対象とするアンケート調査の結果【資料 3】

国際学部国際学科の設置に伴い、本学部に関する社会的、地域的な人材需要のニーズを把握することを目的として、以下のアンケート調査を実施し、分析した。調査は、国際学部国際学科に対する人材需要の確認をするものであることから、本学部を卒業する学生の就職先として想定される企業の人事関連業務に携わっている人を対象に行ったアンケート調査である。調査の概要は以下のとおりである。

- ・調査エリア：愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・石川県に所在する企業

- ・実施数 : 依頼数 638 企業 回収数 (回収率) 111 企業 (17.4%)
- ・実施方法 : 郵送調査 (無記名によるアンケート形式)
- ・調査期間 : 2022 年 11 月 7 日 (月) ~2023 年 1 月 16 日 (月)

回答企業の本社所在地は、本学の所在地である「愛知県」が 73.9%で最も多い。ついで「東京都」が 10.8%、「大阪府」が 6.3%である。回答企業の業種としては「卸売・小売業」23.4%、「製造業」21.6%、「サービス業」17.1%の順である。回答企業の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が 40.5%で最も多く、「増やす」が 35.1%で次に多かった。回答企業の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が 53.2%で最も高く、「国際学部国際学科」の学びに関連のある学問系統で高いのは「国際関係学」19.8%、「語学 (英語)」18.0%であった。また、本学部の特色に対する魅力度については 7 項目中 4 項目で 6 割を超える回答であり、最も魅力度が高いのは、「グローバルで多文化共生の現代社会で活躍するために必要とされる英語コミュニケーション力、ビジネス論、情報メディアなど多岐にわたり学ぶ」が 91.9%で、「とても魅力を感じる」と回答した人の割合も 38.7%で最も高かった。次に魅力度が高いのは、「1 年次春休みには全員が約 1 ヶ月の海外留学を経験し、国際感覚を身につける (必修)」(79.3%)と「桜花学園大学と海外の大学で 2 つの学位が取得できるダブルディグリー制度を用意」(64.9%)と続く結果であった。

本学部の社会的ニーズについては、98.2% (111企業中、109企業) が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業からこれからの社会にとって必要な学部・学科であると評価されていることがわかった。さらに、本学部の卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は73.9% (111企業中、82企業) で、卒業生の採用を毎年何名程度想定しているかと聞いたところ、採用想定人数の合計は170名と、予定している入学定員数50名を3倍以上上回る回答であった。

以上のことから、本学部が輩出する人材に対して安定した需要があることが推察される。

## (2) 地域的な人材需要の動向

上記の企業アンケート調査の結果によると、本学の所在する愛知県を中心とした「中部」エリアに本社がある企業からの採用意向は76.7% (86企業中、66企業) で、採用想定人数の合計は118名であった。特に、「愛知県」に本社がある企業からの採用意向は76.8% (82企業中、63企業)、採用想定人数の合計は116名であることから、愛知県や中部エリアの企業において、予定している入学定員数を 2 倍以上上回る採用意向が確認できる。

そのうち、本年度の採用を「増やす」予定の企業からの採用意向は92.3% (39企業中、36企業)、採用想定人数の合計は77名であった。本年度の採用が「昨年度並み」予定の企業からの採用意向は75.6% (45企業中、34企業)、採用想定人数の合計は66名で、いずれも予定している入学定員数を上回っている。本学部の学びに関連のある「国際関係学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は81.8% (22企業中、18企業) であり、採用想定人数の合計は55名であった。いずれも予定している入学定員数を上回る結果となった。また、本学部の特色に魅力を感じている企業の採用意向は、全ての特色で 7 割を超えており、採用想定人数の合計もそれぞれ100名以上と、予定している入学定員数を2倍以上上回っていた。

本学部の社会的必要性については、「必要だと思う」と回答した企業からの採用意向は

75.2%（109企業中、82企業）、採用想定人数の合計は170名で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

なお、高等教育のグローバル化やグローバル人材の育成については、文部科学省が令和4（2022）年7月に「高等教育を軸としたグローバル政策の方向」としてその意義や施策の方向性を示しており、国政の方向性とも一致するところである。

以上の結果から、地域社会における課題を担い、教育・研究の質的向上に努め、多様な変化に対応しうる人材を輩出するという本学部の人材養成の目的は、地域社会の需要動向にも合致していると言える。

## 学生の確保の見通し等を記載した書類（資料）

### 目次

- 資料1 過去5年間の入学者・入学定員充足率一覧
- 資料2 桜花学園大学「国際学部国際学科」（仮称）設置に関するニーズ調査結果報告書  
【高校生対象調査】
- 資料3 桜花学園大学「国際学部国際学科」（仮称）設置に関するニーズ調査結果報告書  
【企業対象調査】
- 資料4 近隣の競合大学の学納金
- 資料5 同系統学部の入学者志願動向
- 資料6 全国中高生在学者数・進学率、  
主な募集エリアにおける中高生の人口動態（令和4年度）、  
過去3年間の主な募集エリアにおける大学進学率
- 資料7 国際系学部募集状況（過去5カ年）
- 資料8 過去5年間の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学定員充足率
- 資料9 オープンキャンパス参加者数 結果報告
- 資料10 2023年度高校内ガイダンス、進学説明会等予定

## 資料1

## 過去5年間の入学者・入学定員充足率一覧

| 学科            | 項目      | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------------|---------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 保育学科          | 入学定員    | 130    | 130   | 130   | 130   | 130   |
|               | 入学者数    | 146    | 133   | 127   | 142   | 143   |
|               | 入学定員充足率 | 1.12   | 1.02  | 0.98  | 1.09  | 1.1   |
| 国際教養<br>こども学科 | 入学定員    | 45     | 45    | 45    | 45    | 45    |
|               | 入学者数    | 52     | 49    | 48    | 29    | 24    |
|               | 入学定員充足率 | 1.16   | 1.09  | 1.07  | 0.64  | 0.53  |
| 英語学科          | 入学定員    | 50     | 50    | 50    | 50    | 50    |
|               | 入学者数    | 43     | 54    | 55    | 20    | 17    |
|               | 入学定員充足率 | 0.86   | 1.08  | 1.1   | 0.4   | 0.34  |

# Curriculum カリキュラム

|            | 1年次   | 2年次  | 3年次   | 4年次  |
|------------|---|--|---|--|
| 共通教育科目     | <b>1年次</b><br>自分を知る…現代社会と女性、女性とジェンダー、女性と家庭教育<br>人間を知る…芸術の世界、文学の世界、心の探求、生き方の探求<br>社会を知る…生活と経済、地域社会、人間と歴史<br>世界を知る…異文化理解、日本の文化、国際関係論、グローバル社会と宗教<br><b>2年次</b><br>自然を知る…環境の科学、食と生命の科学、生き物の社会 | スポーツ健康論<br>コンピュータ I・II<br>インターンシップ(海外) A・B・C・D<br>ボランティア(国内・海外)<br>ホルタル論と文化 I・II<br>スペイン語と文化 I・II<br>フランス語と文化 I・II<br>中国語と文化 I・II<br>韓国語と文化 I・II<br>基礎演習 I・II  | スポーツ I・II<br>統計学<br>社会調査法<br>情報社会論<br>インターンシップ(国内) A・B<br>海外英語資格実習<br>中国語と文化 III・IV<br>韓国語と文化 III・IV<br>日本国憲法<br>海外研修 A・B | NGO・NPO論<br>現代社会と企業<br>地域協力演習  |
| 基礎科目       | Grammar for Communication I・II<br>Speaking I・II<br>Writing for Communication I・II<br>Reading I・II<br>English Phonetics I・II<br>英語資格講座 IA・IB・IC・IIA・IIB・IIC<br>観光英語 A・B                    | English Presentation I・II<br>Communicative English I・II  |   |  |
| 国際学基礎科目    | 日本語表現 I・II<br>日本のポピュラーカルチャー<br>海外語学実習 I(英語圏・韓国語・中国語圏)<br>サステナブルな社会<br>アニメーション論  | 日本語表現 III・IV<br>基礎ゼミナール I・II<br>時事ニュース(国内)I・(外国)II<br>アメリカ文学入門<br>イギリス文学入門<br>楽しい古典芸能<br>海外語学実習 II   | キャリアデザイン I・II   |  |
| エクステンション科目 | ①他学部履修科目 ②愛知学長懇話会科目 等   |  |   |  |
| 国際学専攻      | 韓国語表現文法<br>韓国事情<br>韓国サブカルチャー<br>検定韓国語初級 A・B<br>検定韓国語中級 A・B<br>検定韓国語上級 A・B   | 韓国語リスニング&スピーキング<br>韓国語リーディング&ライティング<br>韓国語コミュニケーション<br>韓国語プレゼンテーション<br>韓国現代文学<br>日韓対照言語学<br>日韓文化比較<br>韓国自由研究<br>韓国インターンシップ<br>韓国留学準備講座 A・B   | 韓国語映像翻訳<br>ビジネス韓国語<br>韓国の歴史<br>韓国伝統文化と思想<br>専門ゼミナール I・II  |  |
| 観光専攻       | 観光と地理<br>観光学概論  | 観光と文化<br>観光ホスピタリティ<br>観光インターンシップ<br>エアライン講座<br>旅行産業論<br>祭と文化<br>地域フィールドワーク<br>観光と社会  | 観光政策論<br>宿泊産業論<br>交通産業論<br>観光マーケティング<br>観光まちづくり論<br>地域ブランディング論<br>観光とソーシャルメディア<br>専門ゼミナール I・II                            | 卒業研究<br>専門ゼミナール III・IV<br><ゼミナール><br>・韓国研究<br>・観光<br>・Women's Issues<br>・International Relations and Business<br>・イギリス研究<br>・アメリカ文学<br>・中国研究<br>・英語教授法(TESOL)<br>・英語教育研究<br>・日本語教育 |
| 国際・情報専攻    | 情報リテラシー I・II<br>中国語検定対策<br>中国語リスニング&スピーキング<br>ビジネス環境とマーケティング<br>学校文化と英語学習<br>Advanced Writing I・II<br>Business English<br>Study Abroad Preparation A・B                                    | ITスキル応用 I・II<br>データサイエンス基礎<br>コンテンツ制作(集中)<br>中国語リーディング&ライティング<br>日中交流史<br>Speech & Presentation<br>British Studies<br>American Studies<br>Theory of English Structure<br>American Literature<br>British Literature<br>International Relations<br>Communicative English III・IV<br>英語翻訳・通訳<br>専門ゼミナール I・II |   |  |
| 日本語教育専攻    | 多文化社会論<br>日本語概論   | 日本語教育概論 I・II<br>日英語比較 I・II<br>学校教育インターンシップ<br>日本語教育ボランティア A・B  | 社会と言語<br>日本語教育法 I・II<br>言語学<br>応用言語学<br>専門ゼミナール I・II  | 日本語教育演習 I・II<br>国内日本語教育インターンシップ<br>海外日本語教育インターンシップA・B  |

※2024年度入学者適用

## 学びのTOPIC 1

### 独自の英語学修法「OTO-IKU」

桜花独自の英語学修メソッド「OTO-IKU」は、従来の英語学修に欠けていた「音」の魅力を重視します。まずは声に出して読むことで英語を使う楽しさを味わい、発音に意識を向けた反復練習などを積み重ね、最終的には無意識に使えるまでに英語力を高めます。さらに、英語を使ったプレゼンテーションやディベートなどにも何度も挑戦し、論理的思考力も高めます。

先生が一人ひとりの発音を細かくCheck

聞き取りやすくなり、文法も向上

「もっと/使いたくなる」

英語力UP

「さらに/自信をもっと、話せる」

4年間でプレゼンも多量に実践

発音 × プレゼンカを磨く

## 学びのTOPIC 2

### 現地からライブ配信! 「韓国事情」

「韓国事情」は、現地の教員が、現地からライブ配信する、韓国のリアル情報満載の授業です。教育制度、社会制度、社会構造、家族文化、衣食住文化、主要都市と各地方の産業、文化遺産、日常生活など、韓国の最新のニュースを取り入れながら網羅的に学びます。韓国人の生活様式を知ること、は、韓国の社会と文化を理解するための第一歩になります。

# 一人ひとりの目的や希望に応える 留学プログラム

## 就職の可能性が広がる、2つの学位取得

### ダブルディグリー・プログラム

高度な語学力を身につけ、グローバルな学びを深めたい意欲的な学生のために「ダブルディグリー・プログラム」を設けています。桜花学園大学と留学先である韓国やイギリスの大学を2つ卒業できる魅力的な制度です。

桜花学園大学  
(国際学)

海外の大学  
(それぞれの学位)

●韓国



●又松大学 ●順天郷大学 ●清州大学

●イギリス



●ノーザンプトン大学

韓国留学の動画はこちら / 

全員が海外留学を経験する必修留学のほか、多種多様な留学プログラムを設けています。

#### 国際学部留学のメリット

- 留学費用をサポート!  
補助金などが充実し、経済的負担が少ない
- 4年間で卒業できる!  
数週間～最長2年間のプログラムを設定
- チャレンジしやすい!  
必修留学などを設け、ハードルが高くない

#### 1年次海外語学実習(必修)

ひとり30万円までの補助金支給



カナダ ヴィクトリア大学

#### ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラム



魔法の国 ウォルト・ディズニーワールドで働きながら学ぶ、魅力的なプログラム

#### 文化交流プログラム



インドネシア ガネーシャ教育大学

#### 海外インターンシップ



アメリカ 友人学園小学校

#### 交換留学プログラム



韓国 順天郷大学

#### 取得できる免許・資格

- 中学校教諭1種免許状(英語)
- 高等学校教諭1種免許状(英語)
- 小学校教諭1種免許状\*

\*教職課程履修者が、保育学部保育学科の科目を履修することにより、小学校教諭の免許状を取得することも可能です。取得には一定の条件が必要です。

- 日本語教師養成課程修了証

#### めざせる進路

- ▶英語教師
- ▶公務員
- ▶商社・製造業
- ▶キャンペーンタレント・グランドスタッフ
- ▶空港職員
- ▶貿易会社
- ▶観光関連団体

設置概要 (予定)

修業年限：4年  
 開設時期：2024年4月  
 入学定員：50名  
 開設場所：桜花学園大学(愛知県豊田市栄町武侍48)  
 学位：学士(国際学)  
 学費：初年次1,376,000円 2年次以降1,176,000円

類似学部・学科

|         |               |           |
|---------|---------------|-----------|
| 愛知大学    | 国際コミュニケーション学部 | 国際教養学科    |
| 中京大学    | 国際学部          | 国際学科      |
| 愛知淑徳大学  | 交流文化学部        | 交流文化学科    |
| 金城学院大学  | 国際情報学部        | 国際情報学科    |
| 名古屋学院大学 | 国際文化学部        | 国際文化学科    |
| 帝塚山学院大学 | リベラルアーツ学部     | リベラルアーツ学科 |



桜花学園大学

〒470-1193 愛知県豊田市栄町武侍48 TEL.(0562)97-6311(入試広報課)

<https://www.ohkagakuen-u.ac.jp>



# 資料 2

※記載の内容は現在計画中の予定であり、変更される場合があります。

2024年4月開設予定

# 国際学部 国際学科<sup>※</sup>

※<仮称>2024年4月開設に向けて設置届出予定。男女共学化を構想中。



韓国専攻

国際・情報専攻

学び方が、新しい 学びが、あなたらしい

#### 日本語教育専攻



#### 観光専攻





안녕하세요 Hello!

---

---

桜花学園大学  
「国際学部 国際学科」(仮称)  
設置に関するニーズ調査  
結果報告書  
【高校生対象調査】

---

---

令和5年3月  
株式会社 進研アド  
—学生確保(資料)—15—

# 高校生対象 調査概要

## 1. 調査目的

2024年4月開設予定の桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称)新設構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

## 2. 調査概要

|        |                 | 高校生対象調査                      |
|--------|-----------------|------------------------------|
| 調査対象   |                 | 高校2年生                        |
| 調査エリア  |                 | 富山県、石川県、岐阜県、静岡県、<br>愛知県、三重県  |
| 調査方法   |                 | 高校留置き調査                      |
| 調査対象数  | 依頼数<br>(依頼校数)   | 7,470名(41校)                  |
|        | 有効回収数<br>(回収校数) | 5,962名(39校)<br>有効回収率:79.8%   |
| 調査時期   |                 | 2022年11月7日(月)～2022年12月26日(月) |
| 調査実施機関 |                 | 株式会社 進研アド                    |

## 3. 調査項目

| 高校生対象調査   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・性別</li><li>・高校種別</li><li>・高校所在地</li><li>・所属クラス</li><li>・高校卒業後の希望進路</li><li>・興味のある学問系統</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」への入学意向</li></ul> |



## 高校生対象 調査結果まとめ



# 高校生対象 調査結果まとめ

## 回答者の属性

※本調査は、桜花学園大学「国際学部 国際学科」に対する需要を確認するための調査として設計。桜花学園大学の主な学生募集エリアである石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県に所在する高校の高校2年生に調査を実施し、5,962名から回答を得た。なお調査対象者には、桜花学園大学は、2024年4月から男女共学化を計画していることを伝えた上で、男女双方から回答を得ている。

- 回答者の性別は、「男性」が33.9%、「女性」が65.3%である。
- 回答者の在籍高校種別は「公立」が38.4%、「私立」が61.6%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、桜花学園大学の所在地である「愛知県」が80.4%で最も多い。次いで「岐阜県」が6.3%、「静岡県」が6.1%である。
- 回答者の所属クラスは「文系クラス(文系コース)」が70.3%を占め、最も多い。次いで「その他」が13.9%、「理系クラス(理系コース)」が8.7%と続く。

## 高校卒業後の希望進路や興味のある学問系統

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、「私立大学に進学」の割合が64.4%で最も高い。次いで「国公立大学に進学」が24.6%、「専門学校・専修学校に進学」が20.4%と続く。私立大学への進学志望者が多いことから、桜花学園大学がターゲットとする対象に調査を実施出来ていると考えられる。
- 回答者の興味のある学問系統を複数回答で聴取したところ、「その他」を除き「経済学」が19.0% (1,133名)で最も高い。次いで「国際学部 国際学科」の学びと関連する「教員養成・教育学」が17.2% (1,028名)と続く。また同率で「心理学」も17.2% (1,026名)である。ほかに、「国際学部 国際学科」の学びと関連する学問をみると、「語学(英語)」は13.1% (781名)、「国際関係学」は11.9% (708名)、「語学(その他)」は8.6% (511名)、「観光学(まちづくり、地域創生など)」は6.2% (370名)が興味を示す。

# 高校生対象 調査結果まとめ

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度(※)は、7項目すべてで6割を超える。
- 最も魅力度が高いのは、「F. 1年次春休みには全員が約1ヶ月の海外留学を経験し、国際感覚を身につけます(必修)。」(75.4%)であり、「とても魅力を感じる」と回答した人の割合も32.2%で最も高い。

次に魅力度が高いのは、「C. グローバルで多文化共生の現代社会で活躍するために必要とされる英語コミュニケーション力、ビジネス論、情報メディアなど多岐にわたり学びます。」(74.6%)、さらに「G. 桜花学園大学と海外の大学で2つの学位が取得できるダブルディグリー制度を用意しています。」(71.7%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

# 高校生対象 調査結果まとめ

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向・入学意向

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」を「受験したいと思う」と答えた人は、14.0% (5,962名中、**833名**)である。
- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」を「受験したいと思う」と答えた833名のうち、桜花学園大学「国際学部 国際学科」に「入学したいと思う」と回答した人は、68.1% (**567名**)である。

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」への入学意向者数

※ここからは、桜花学園大学「国際学部 国際学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を桜花学園大学「国際学部 国際学科」の入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における入学意向は9.5% (**567名**)で、予定している入学定員数50名を大きく上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇性別

- 「男性」の回答者の入学意向は5.7% (2,019名中、**115名**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。「女性」の回答者の入学意向は11.5% (3,893名中、**447名**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

◇高校所在地別

- 桜花学園大学の所在地である「愛知県」の高校在籍者からの入学意向は10.1% (4,796名中、**484名**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

# 高校生対象 調査結果まとめ

---

## ◇所属クラス別

- ・「文系クラス(文系コース)」に所属している回答者の入学意向は9.9%(4,189名中、**413名**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

## ◇高校卒業後の希望進路別

- ・桜花学園大学を受験・入学する可能性が高い「私立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は10.2%(3,837名中、**391名**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。「国公立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は9.0%(1,468名中、**132名**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。「四年制大学に進学」を考えている回答者の入学意向は9.6%(4,467名中、**429名**)と、予定している入学定員数を大きく上回る入学意向者がみられた。

## ◇興味のある学問系統別

- ・桜花学園大学「国際学部 国際学科」の学びと関連する学問系統の中では、「国際関係学」に興味がある回答者の入学意向で最も高く26.1%(708名中、**185名**)。予定している入学定員数を4倍近くにのぼる入学意向者がみられた。
- ・同じく学びと関連がある「語学(英語)」に興味がある回答者の入学意向は20.4%(781名中、**159名**)。予定している入学定員数を3倍以上上回る入学意向者がみられた。
- ・同じく学びと関連がある「語学(その他)」に興味がある回答者の入学意向は26.4%(511名中、**135名**)、「教員養成・教育学」に興味がある回答者の入学意向は11.7%(1,028名中、**120名**)と、いずれも予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。
- ・同じく学びと関連がある「観光学(まちづくり、地域創生など)」に興味がある回答者の入学意向は14.6%(370名中、**54名**)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

# 高校生対象 調査結果まとめ

◇桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度別

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色も11%以上であり、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を大きく上回っている。

## さらに精緻な条件下での、桜花学園大学「国際学部 国際学科」への入学意向者数

※入学意向者の条件をさらに精緻に設定して、Q1で「私立大学に進学」「国公立大学に進学」のうち少なくとも1つを選択し、かつ、Q2で「国際関係学」「語学」「教員養成・教育学」「観光学」のうち少なくとも1つに興味があると回答した、桜花学園大学「国際学部 国際学科」の入学意向者について分析する。

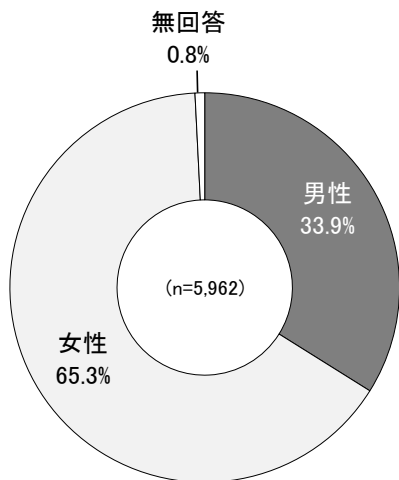
- 精緻な条件下での入学意向は16.0% (1,896名中、303名) で、予定している入学定員数50名を大きく上回る入学意向者がみられた。ターゲットの条件をより精緻に限定しても、入学意向者の数は、予定している入学定員数50名を大きく上回っている。

## 高校生対象 調査結果

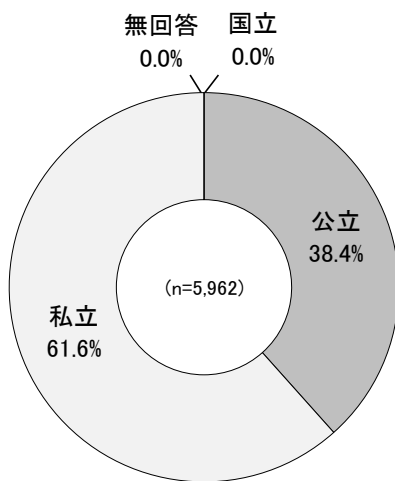


# 回答者の属性(性別/高校種別/高校所在地/所属クラス)

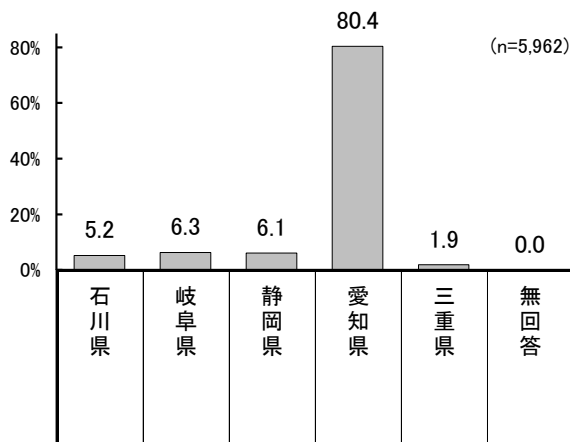
## ■性別



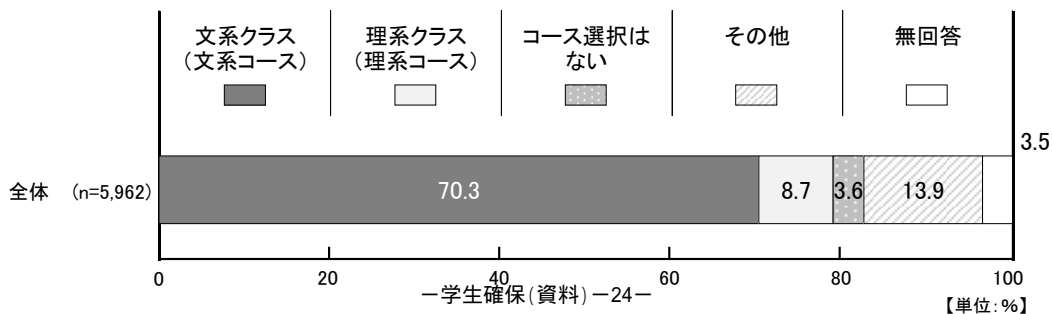
## ■高校種別



## ■高校所在地



## ■所属クラス

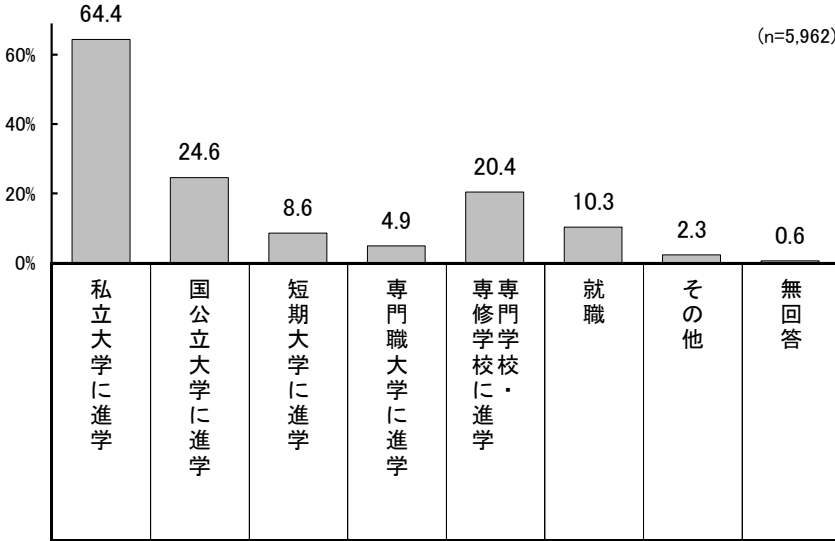




# 高校卒業後の希望進路／興味のある学問系統

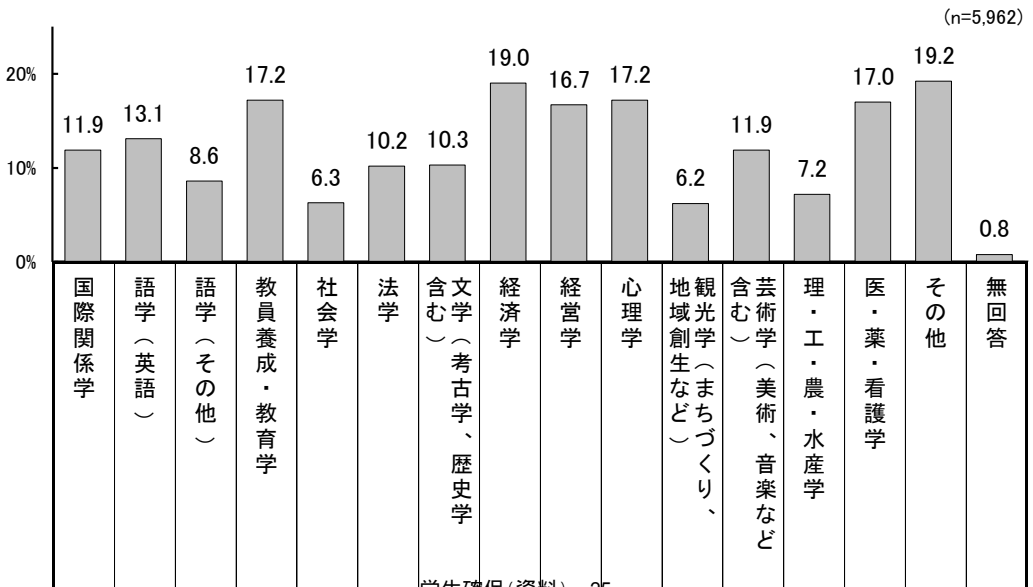
## ■高校卒業後の希望進路

Q1. あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。以下の項目のうち、現在検討している(希望している)進路すべてに○をつけてください。(いくつでも)



## ■興味のある学問系統

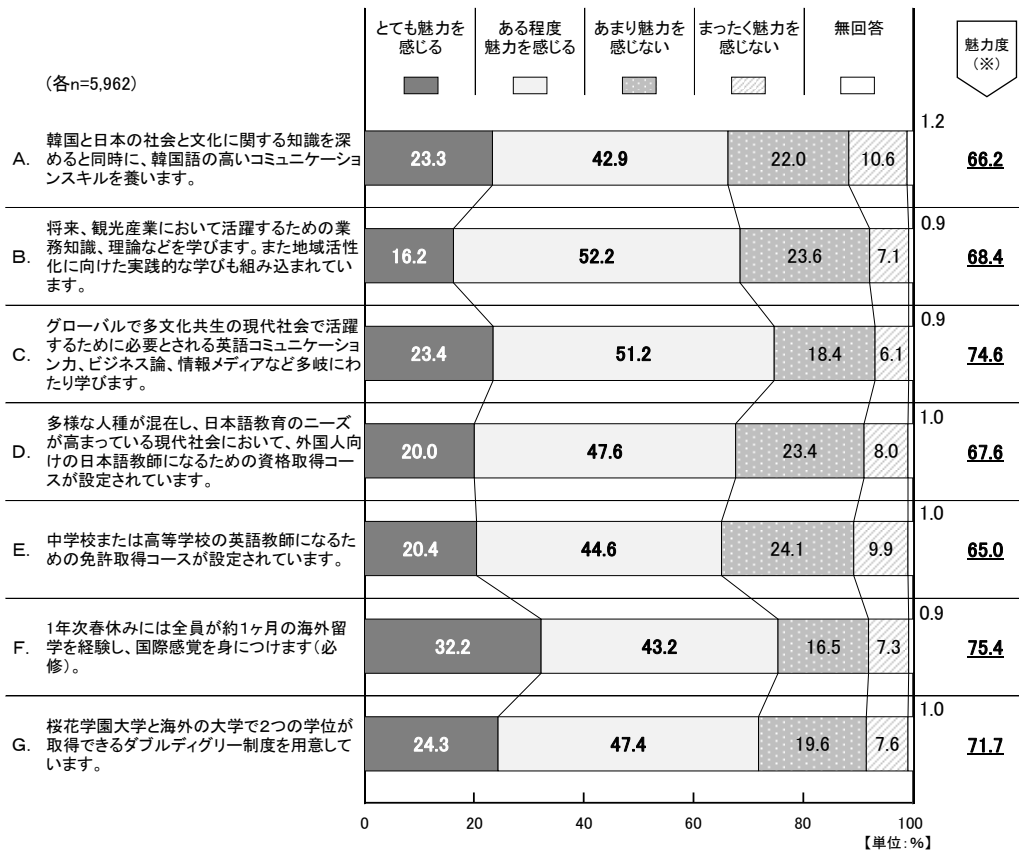
Q2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)(現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。)



# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

Q3. 桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



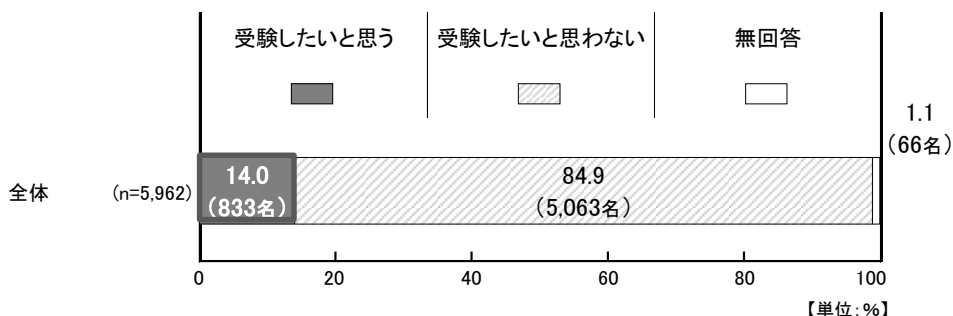
※魅力度=「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向／ 入学意向／受験意向別入学意向

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向

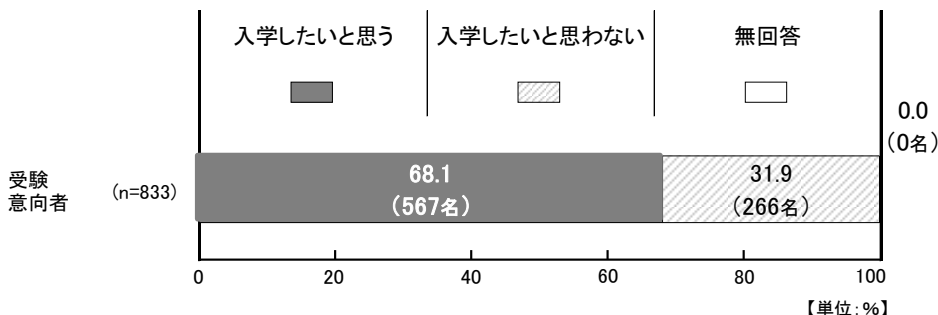
Q4. 桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)では、Q3に示すような特色があります。それを踏まえて、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験したいと思う」と答えた833名のみ抽出

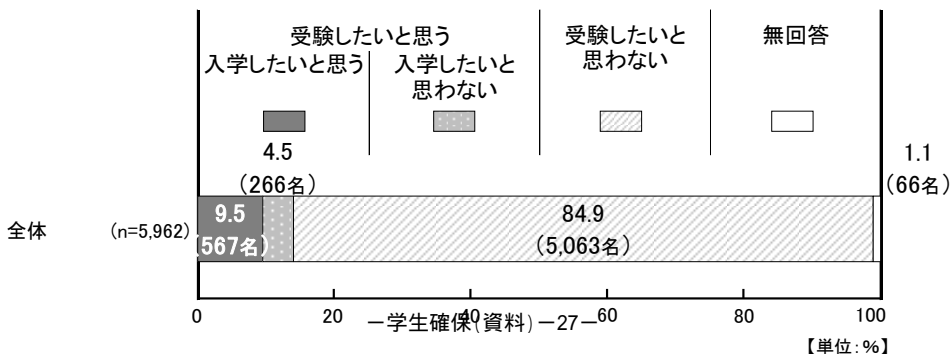
## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」への入学意向

Q5. あなたは、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)に合格したら、併願校と比べて入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験意向(Q4)」と「入学意向(Q5)」を  
かけあわせて集計(母数は全回答者)

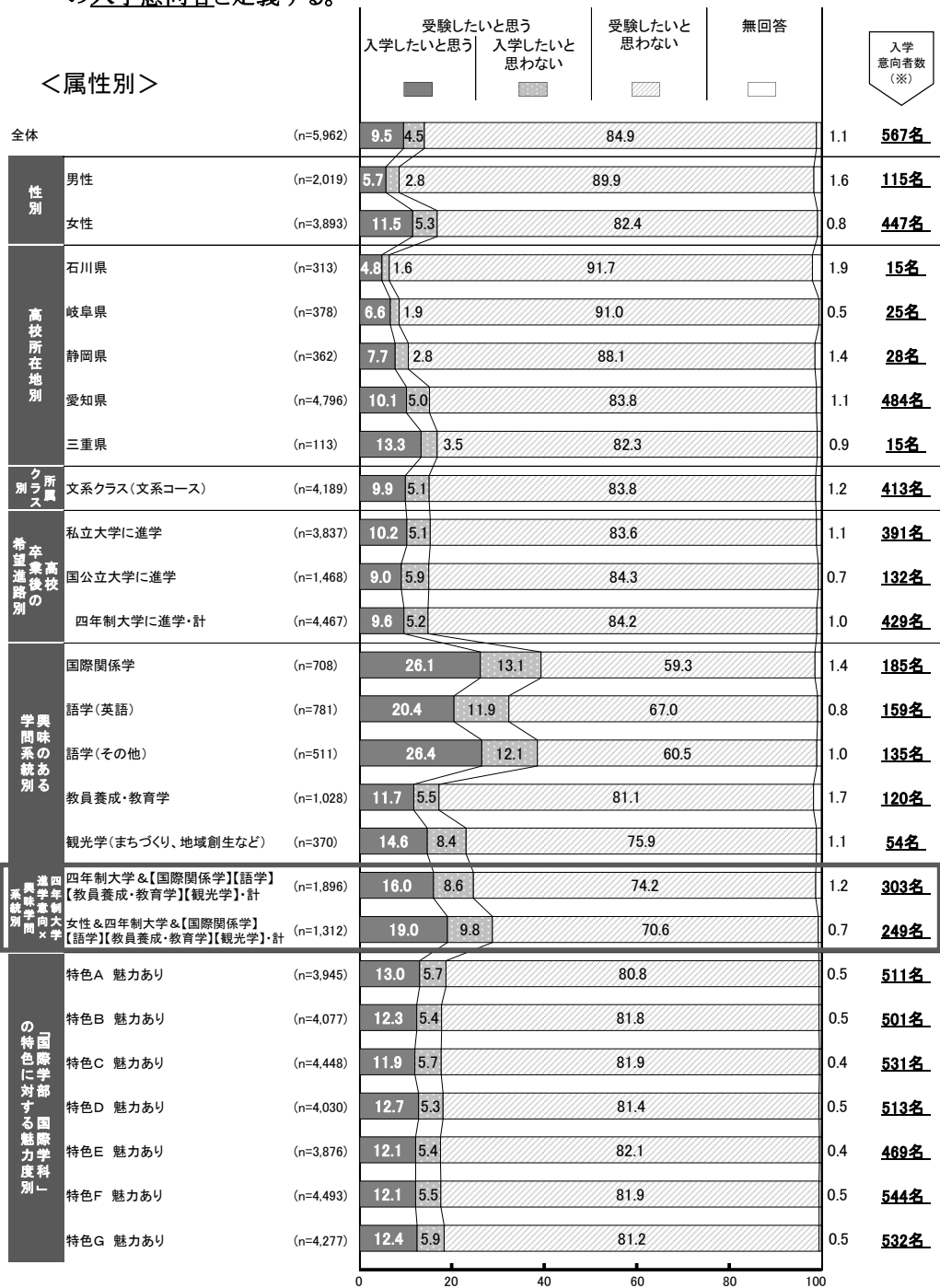
## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向別入学意向



# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向別 入学意向<属性別>

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」への受験意向別入学意向<属性別>

※桜花学園大学「国際学部 国際学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を桜花学園大学「国際学部 国際学科」の入学意向者と定義する。



## 卷末資料 調查票



## 桜花学園大学 国際学部 国際学科（仮称、設置構想中） に関するアンケート

桜花学園大学では、2024年（令和6年）4月より、「国際学部 国際学科」（仮称）を新設することを構想しています。このアンケートは、高校生みなさんの進路選択に対する考え方や、大学で学びたいことなどの意見をお伺いし、桜花学園大学の教育をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することはありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

- ※ 桜花学園大学は2024年（令和6年）4月から、男女共学化を計画しています。
- ※ このアンケートや同封した資料に記載されている「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

記入要領

1. 回答は、あてはまる番号に「○」印をつけてください。
2. この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。
3. 記入は、必ず鉛筆又はシャープペンシルで濃く書いてください。
4. 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。  
特に、「○」印は、番号丸枠からはみ出さないようにしてください。

ここに○印をつけてください

ID 21

この欄には記入しないでください

○ 国際関係学

|                          |                             |                          |                             |                             |                             |                             |
|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 良い記入例                    | <input type="radio"/> 国際関係学 | 悪い記入例                    | <input type="radio"/> 国際関係学 | <input type="radio"/> 国際関係学 | <input type="radio"/> 国際関係学 | <input type="radio"/> 国際関係学 |
| <input type="radio"/> 語学 | <input type="radio"/> 語学    | <input type="radio"/> 語学 | <input type="radio"/> 語学    | <input type="radio"/> 語学    | <input type="radio"/> 語学    | <input type="radio"/> 語学    |

### ◆最初にあなた自身についてお聞きます。

|                 |   |                          |              |                           |                           |                           |
|-----------------|---|--------------------------|--------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 性別<br>(1つに○)    | <input type="radio"/> 男性  | <input type="radio"/> 女性 | 学年<br>(1つに○) | <input type="radio"/> 1年生 | <input type="radio"/> 2年生 | <input type="radio"/> 3年生 |
| 在籍している<br>高校名   | 高校所在地 [ ] 都・道・府・県<br><input type="radio"/> 国立 <input type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立 (←1つに○) [ ] 高等学校                  |                          |              |                           |                           |                           |
| 所属クラス<br>(1つに○) | <input type="radio"/> 文系クラス（文系コース） <input type="radio"/> コース選択はない<br><input type="radio"/> 理系クラス（理系コース） <input type="radio"/> その他 |                          |              |                           |                           |                           |

### ◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きます。

Q1 あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。  
以下の項目のうち、現在検討している（希望している）進路すべてに○をつけてください。（いくつでも）

- 私立大学に進学       専門職大学に進学       その他
- 国公立大学に進学       専門学校・専修学校に進学
- 短期大学に進学       就職

Q2 あなたは、どのような学問に興味がありますか。  
以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。（いくつでも）  
（現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。）

- 国際関係学       法学       観光学（まちづくり、地域創生など）
- 語学（英語）       文学（考古学、歴史学含む）       芸術学（美術、音楽など含む）
- 語学（その他）       経済学       理・工・農・水産学
- 教員養成・教育学       経営学       医・薬・看護学
- 社会学       心理学       その他

# 調査票

◆桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）についてお聞きします。

桜花学園大学では、現在高校2年生のみなさんが大学生となる2024年（令和6年）4月から、新しく「国際学部 国際学科」（仮称）を設置することを構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料を見てからお答えください ※

**Q3** 桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

|  |   | とても魅力を感じる | ある程度魅力を感じる | あまり魅力を感じない | まったく魅力を感じない |
|--|---|-----------|------------|------------|-------------|
| 例. ○○である   | → | ①         | ○          | ③          | ④           |
| A. 韓国と日本の社会と文化に関する知識を深めると同時に、韓国語の高いコミュニケーションスキルを養います。                    | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| B. 将来、観光産業において活躍するための業務知識、理論などを学びます。また地域活性化に向けた実践的な学びも組み込まれています。         | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| C. グローバルで多文化共生の現代社会で活躍するために必要とされる英語コミュニケーション力、ビジネス論、情報メディアなど多岐にわたり学びます。  | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| D. 多様な人種が混在し、日本語教育のニーズが高まっている現代社会において、外国人向けの日本語教師になるための資格取得コースが設定されています。 | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| E. 中学校または高等学校の英語教師になるための免許取得コースが設定されています。                                | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| F. 1年次春休みに全員が約1ヶ月の海外留学を経験し、国際感覚を身につけます（必修）。                              | → | ①         | ②          | ③          | ④           |
| G. 桜花学園大学と海外の大学で2つの学位が取得できるダブルディグリー制度を用意しています。                           | → | ①         | ②          | ③          | ④           |

※桜花学園大学は2024年（令和6年）4月から、男女共学化を計画しています。

**Q4** 桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）では、Q3に示すような特色があります。それを踏まえて、桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いませんか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。（1つだけ）

- ① 受験したいと思う                                      ② 受験したくないと思う

※回答した内容が、本学への受験や入学に影響することはありません。

**Q5** あなたは、桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）に合格したら、併願校と比べて入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。（1つだけ）

- ① 入学したいと思う                                      ② 入学したくないと思う

※回答した内容が、本学への受験や入学に影響することはありません。

**Q6** 桜花学園大学「国際学部 国際学科」（仮称、設置構想中）について、もっと知りたいことや期待されること、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

\*\*\* 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

# Curriculum カリキュラム

|            | 1年次  | 2年次  | 3年次   | 4年次   |
|------------|--|--|---|---|
| 共通教育科目     | <b>桜花学 (教養科目)</b><br>1年次 自分を知る…現代社会と女性、女性とジェンダー、女性と家庭教育<br>人間を知る…芸術の世界、文学の世界、心の探求、生き方の探求<br>社会を知る…生活と経済、地域社会、人間と歴史<br>世界を知る…異文化理解、日本の文化、国際関係論、グローバル社会と宗教<br>2年次 自然を知る…環境の科学、食と生命の科学、生き物の社会 |  |   |   |
|            | <b>基礎科目</b><br>スポーツ健康論<br>コンピュータ I・II<br>インターンシップ (海外) A・B・C・D<br>ボランティア (国内・海外)<br>ポルトガル語と文化 I・II<br>スペイン語と文化 I・II<br>フランス語と文化 I・II<br>中国語と文化 I・II<br>韓国語と文化 I・II<br>基礎演習 I・II            | スポーツ I・II<br>統計学<br>社会調査法<br>情報社会論<br>インターンシップ (国内) A・B<br>海外英語資格実習<br>中国語と文化 III・IV<br>韓国語と文化 III・IV<br>日本国憲法<br>海外研修 A・B                             | NGO・NPO論<br>現代社会と企業<br>地域協力演習   |   |
| エクステンション科目 | ①他学部履修科目 ②愛知学長懇話会科目 等  |  |   |   |
| 国際学基礎科目    | <b>英語</b><br>Grammar for Communication I・II<br>Speaking I・II<br>Writing for Communication I・II<br>Reading I・II<br>English Phonetics I・II<br>英語資格講座 IA・IB・IC・IIA・IIB・IIC<br>観光英語 A・B        | English Presentation I・II<br>Communicative English I・II  |   |   |
|            | <b>社会人教養</b><br>日本語表現 I・II<br>日本のポピュラーカルチャー<br>海外語学実習 I (英語圏・韓国語・中国語圏)<br>サステナブルな社会<br>アニメーション論  | 日本語表現 III・IV<br>基礎ゼミナール I・II<br>時事ニュース (国内) I・(外国) II<br>アメリカ文学入門<br>イギリス文学入門<br>楽しい古典芸能<br>海外語学実習 II  | キャリアデザイン I・II   |   |
| 国際学専門      | <b>韓国専攻</b><br>韓国語表現文法<br>韓国事情<br>韓国サブカルチャー<br>検定韓国語初級 A・B<br>検定韓国語中級 A・B<br>検定韓国語上級 A・B   | 韓国語リスニング&スピーキング<br>韓国語リーディング&ライティング<br>韓国語コミュニケーション<br>韓国語プレゼンテーション<br>韓国現代文学<br>日韓対照言語学<br>日韓文化比較<br>韓国自由研究<br>韓国インターンシップ<br>韓国留学準備講座 A・B             | 韓国語映像翻訳<br>ビジネス韓国語<br>韓国の歴史<br>韓国伝統文化と思想<br>専門ゼミナール I・II  |   |
|            | <b>観光専攻</b><br>観光と地理<br>観光学概論  | 観光と文化<br>観光ホスピタリティ<br>観光インターンシップ<br>エアライン講座<br>旅行産業論<br>祭と文化<br>地域フィールドワーク<br>観光と社会  | 観光政策論<br>宿泊産業論<br>交通産業論<br>観光マーケティング<br>観光まちづくり論<br>地域ブランディング論<br>観光とソーシャルメディア<br>専門ゼミナール I・II  | 卒業研究<br>専門ゼミナール III・IV<br><ゼミナール><br>・韓国研究<br>・観光<br>・Women's Issues<br>・International Relations and Business<br>・イギリス研究<br>・アメリカ文学<br>・中国研究<br>・英語教授法 (TESOL)<br>・英語教育研究<br>・日本語教育 |
|            | <b>国際・情報専攻</b>   | 情報リテラシー I・II<br>中国語検定対策<br>中国語リスニング&スピーキング<br>ビジネス環境とマーケティング<br>学校文化と英語学習<br>Advanced Writing I・II<br>Business English<br>Study Abroad Preparation A・B | ITスキル応用 I・II<br>データサイエンス基礎<br>コンテンツ制作 (集中)<br>中国語リーディング&ライティング<br>日中交流史<br>Speech & Presentation<br>British Studies<br>American Studies<br>Theory of English Structure<br>American Literature<br>British Literature<br>International Relations<br>Communicative English III・IV<br>英語翻訳・通訳<br>専門ゼミナール I・II |   |
|            | <b>日本語教育専攻</b>   | 多文化社会論<br>日本語概論  | 日本語教育概論 I・II<br>日英語比較 I・II<br>学校教育インターンシップ<br>日本語教育ボランティア A・B   | 社会と言語<br>日本語教育法 I・II<br>言語学<br>応用言語学<br>専門ゼミナール I・II  |
|            |  |  |   | 日本語教育実習 I・II<br>国内日本語教育インターンシップ<br>海外日本語教育インターンシップ A・B  |

※ 2024年度入学者適用

## 学びのTOPIC 1

### 独自の英語学修法「OTO-IKU」

桜花独自の英語学修メソッド「OTO-IKU」は、従来の英語学修に欠けていた「音」の魅力を重視します。まずは声に出して読むことで英語を使う楽しさを味わい、発音に意識を向けた反復練習などを積み重ね、最終的には無意識に使えるまでに英語力を高めます。さらに、英語を使ったプレゼンテーションやディベートなどにも何度も挑戦し、論理的思考力も高めます。

先生が一人ひとりの発音を細かくCheck  
 声に出して発音を聴える  
 聞き取りやすくなり、文法も向上  
 発音 × プレゼンカを磨く  
 もっと/使いたくなる  
 英語力UP  
 さらに/自信をもって話せる  
 4年間でプレゼンカもUP  
 プレゼンカもUP

## 学びのTOPIC 2

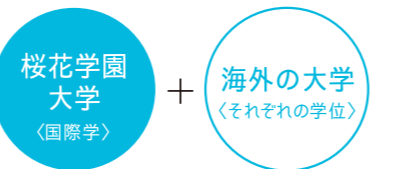
### 現地からライブ配信! 「韓国事情」

「韓国事情」は、現地の教員が、現地からライブ配信する、韓国のリアル情報満載の授業です。教育制度、社会制度、社会構造、家族文化、衣食住文化、主要都市と各地方の産業、文化遺産、日常生活など、韓国の最新のニュースを取り入れながら網羅的に学びます。韓国人の生活様式を知ること、韓国の社会と文化を理解するための第一歩になります。

# 一人ひとりの目的や希望に応える 留学プログラム

## 就職の可能性が広がる、2つの学位取得 ダブルディグリー・プログラム

高度な語学力を身につけ、グローバルな学びを深めたい意欲的な学生のために「ダブルディグリー・プログラム」を設けています。桜花学園大学と留学先である韓国やイギリスの大学を2つ卒業できる魅力的な制度です。



全員が海外留学を経験する必修留学のほか、多種多様な留学プログラムを設けています。

### 国際学部 留学のメリット

- 1 留学費用をサポート!  
補助金などが充実し、経済的負担が少ない
- 2 4年間で卒業できる!  
数週間～最長2年間のプログラムを設定
- 3 チャレンジしやすい!  
必修留学などを設け、ハードルが高くない

### 1年次海外語学実習 (必修)

ひとり 30万円までの補助金支給

カナダ ヴィクトリア大学

### ディズニー・パレンシア国際カレッジプログラム

魔法の国 ウォルト・ディズニーワールドで働きながら学ぶ、魅力的なプログラム

### 文化交流プログラム

インドネシア ガネーシャ教育大学

### 海外インターンシップ

アメリカ 友人学園小学校

### 交換留学プログラム

韓国 順天郷大学

### 取得できる免許・資格

- 中学校教諭1種免許状(英語)
  - 高等学校教諭1種免許状(英語)
  - 小学校教諭1種免許状\*
- \*教職課程履修者が、保育学部保育学科の科目を履修することにより、小学校教諭の免許状を取得することも可能です。取得には一定の条件が必要です。
- 日本語教師養成課程修了証

### めざせる進路

- ▶英語教師
- ▶公務員
- ▶商社・製造業
- ▶キャンペーンタレント・グランドスタッフ
- ▶空港職員
- ▶貿易会社
- ▶観光関連団体
- ▶ホテル・旅行会社
- ▶海外を拠点にする仕事
- ▶日本語教師
- ▶通訳・翻訳家
- ▶海外進学
- ▶大学院進学
- ▶韓国関連企業
- など

設置概要 (予定)  
 修業年限: 4年  
 開設時期: 2024年4月  
 入学定員: 50名  
 開設場所: 桜花学園大学 (愛知県豊田市栄町武待48)  
 学位: 学士 (国際学)  
 学費: 初年次 1,376,000円 2年次以降 1,176,000円

類似学部・学科  
 愛知大学 国際コミュニケーション学部 国際教養学科  
 中京大学 国際学部 国際学科  
 愛知淑徳大学 交流文化学部 交流文化学科  
 金城学院大学 国際情報学部 国際情報学科  
 名古屋学院大学 国際文化学部 国際文化学科  
 帝塚山学院大学 リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科

桜花学園大学 TEL. 470-1193 愛知県豊田市栄町武待48 TEL. (0562) 97-6311 (入試広報課)  
<https://www.ohkagakuen-u.ac.jp>

# 資料 3

※記載の内容は現在計画中の予定であり、変更される場合があります。

2024年4月開設予定

# 国際学部 国際学科<sup>※</sup>

※<仮称>2024年4月開設に向けて設置届出予定。男女共学化を構想中。



学び方が、新しい 学びが、あなたらしい





---

---

桜花学園大学  
「国際学部 国際学科」(仮称)  
設置に関するニーズ調査  
結果報告書  
【企業対象調査】

---

---

令和5年3月  
株式会社 進研アド  
—学生確保(資料)—33—

# 企業対象 調査概要

## 1. 調査目的

2024年4月開設予定の桜花学園大学「国際学部 国際学科」新設構想に関して、企業のニーズを把握する。

## 2. 調査概要

|        |          | 企業対象調査                      |
|--------|----------|-----------------------------|
| 調査対象   |          | 企業の採用担当者                    |
| 調査エリア  |          | 埼玉県、千葉県、東京都、岐阜県、静岡県、愛知県、大阪府 |
| 調査方法   |          | 郵送調査                        |
| 調査対象数  | 依頼数      | 638企業                       |
|        | 回収数(回収率) | 111企業(17.4%)                |
| 調査時期   |          | 2022年11月7日(月)～2023年1月16日(月) |
| 調査実施機関 |          | 株式会社 進研アド                   |

## 3. 調査項目

| 企業対象調査  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・人事採用への関与度</li><li>・本社所在地</li><li>・業種</li><li>・従業員数</li><li>・正規社員の平均採用人数</li><li>・本年度の採用予定数</li><li>・採用したい学問分野</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」の社会的必要性</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生に対する採用意向</li><li>・桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生の毎年の採用想定人数</li></ul> |

## 企業対象 調査結果まとめ



# 企業対象 調査結果まとめ

## 回答企業(回答者)の属性

※本調査は、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称)に対する人材需要を確認するための調査として設計。桜花学園大学「国際学部 国際学科」の卒業生就職先として想定される企業の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、111企業から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は16.2%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が62.2%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業の本社所在地は、桜花学園大学の所在地である「愛知県」が73.9%で最も多い。次いで「東京都」が10.8%、「大阪府」が6.3%である。
- 回答企業の業種としては「卸売・小売業」が23.4%で最も多い。次いで「製造業」が21.6%、「サービス業」が17.1%である。
- 回答企業の従業員数(正規社員)は、「100名～500名未満」が25.2%で最も多い。次いで「1,000名～5,000名未満」が21.6%、「500名～1,000名未満」が18.9%である。

## 回答企業の採用状況(過去3か年)／本年度の採用予定数／採用したい学問分野

- 回答企業の平均的な正規社員の採用人数は、「1名～5名未満」が18.0%で最も多い。次いで「100名以上」が17.1%、「5名～10名未満」が16.2%である。毎年、正規社員を採用している企業がほとんどである。
- 回答企業の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が40.5%で最も多い。次いで「増やす」が35.1%である。「未定」は19.8%あるものの、回答企業の多くで昨年と同等かそれ以上の採用が予定されている様子である。
- 回答企業の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が53.2%で最も高い。次いで「理・工・農・水産学」が29.7%である。「国際学部 国際学科」の学びに関連のある学問系統で高いのは「国際関係学」の19.8%、「語学(英語)」の18.0%である。

# 企業対象 調査結果まとめ

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度(※)は、7項目中4項目で6割を超える。
- 最も魅力度が高いのは、「A. グローバルで多文化共生の現代社会で活躍するために必要とされる英語コミュニケーション力、ビジネス論、情報メディアなど多岐にわたり学びます。」(91.9%)であり、「とても魅力を感じる」と回答した人の割合も38.7%で最も高い。

次に魅力度が高いのは、「F. 1年次春休みには全員が約1ヶ月の海外留学を経験し、国際感覚を身につけます(必修)。」(79.3%)、さらに「G. 桜花学園大学と海外の大学で2つの学位が取得できるダブルディグリー制度を用意しています。」(64.9%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業の合計値

# 企業対象 調査結果まとめ

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の社会的必要性

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の社会的必要性については、98.2% (111企業中、**109企業**) が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業からこれからの社会にとって必要な学部・学科であると評価されていることがうかがえる。

## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生に対する採用意向・ 毎年の採用想定人数

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は、73.9% (111企業中、**82企業**) である。
- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた82企業へ桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**170名**で、予定している入学定員数50名を3倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

< 属性別 >

### ◇ 本社所在地別

- 「中部」エリアに本社がある企業からの採用意向は76.7% (86企業中、**66企業**)、採用想定人数の合計は**118名**。桜花学園大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業からの採用意向は76.8% (82企業中、**63企業**)、採用想定人数の合計は**116名**。いずれも予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

### ◇ 従業員数別

- 従業員数の多少にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～1,000名未満」「1,000名以上」の企業ではいずれも採用想定人数の合計が予定している入学定員数を上回っている。

# 企業対象 調査結果まとめ

---

## ◇本年度の採用予定数別

- 本年度の採用を「増やす」予定の企業からの採用意向は92.3% (39企業中、**36企業**)、採用想定人数の合計は**77名**である。本年度の採用が「昨年度並み」予定の企業からの採用意向は75.6% (45企業中、**34企業**)、採用想定人数の合計は**66名**で、いずれも予定している入学定員数を上回っている。

## ◇採用したい学問分野別

- 「国際学部 国際学科」の学びに関連のある「国際関係学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は81.8% (22企業中、**18企業**)。採用想定人数の合計は**55名**で、予定している入学定員数を上回っている。

## ◇桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度別

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に魅力を感じている企業の採用意向は、すべての特色で7割を超えている。採用想定人数の合計もそれぞれ100名以上と、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

## ◇社会的必要性別

- 桜花学園大学「国際学部 国際学科」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業からの採用意向は75.2% (109企業中、**82企業**)。採用想定人数の合計は**170名**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

## 企業対象 調査結果

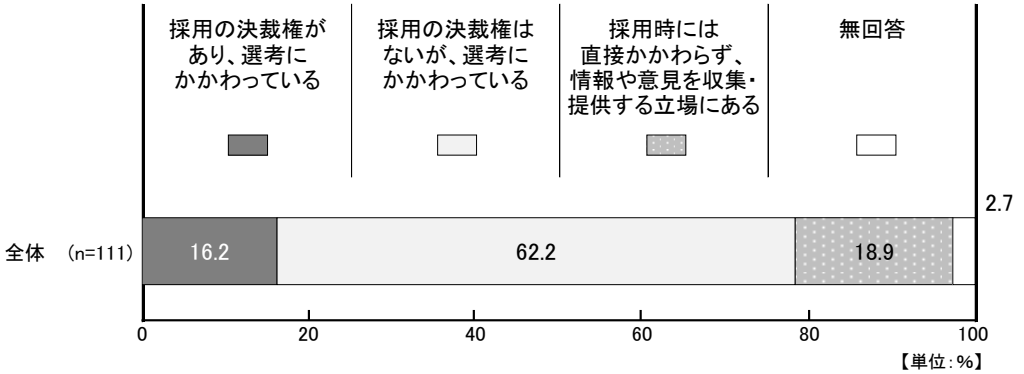




# 回答企業(回答者)の属性(人事採用への関与度/本社所在地)

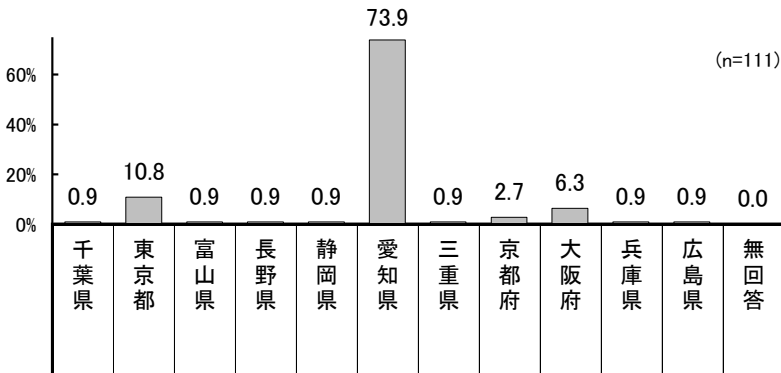
## ■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



## ■本社所在地

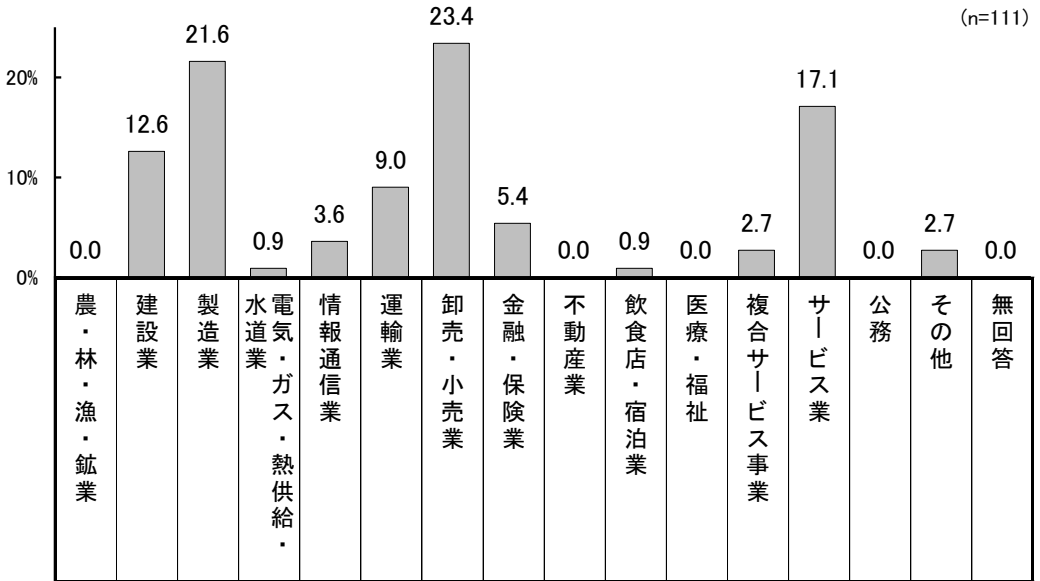
Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



# 回答企業(回答者)の属性(業種/従業員数)

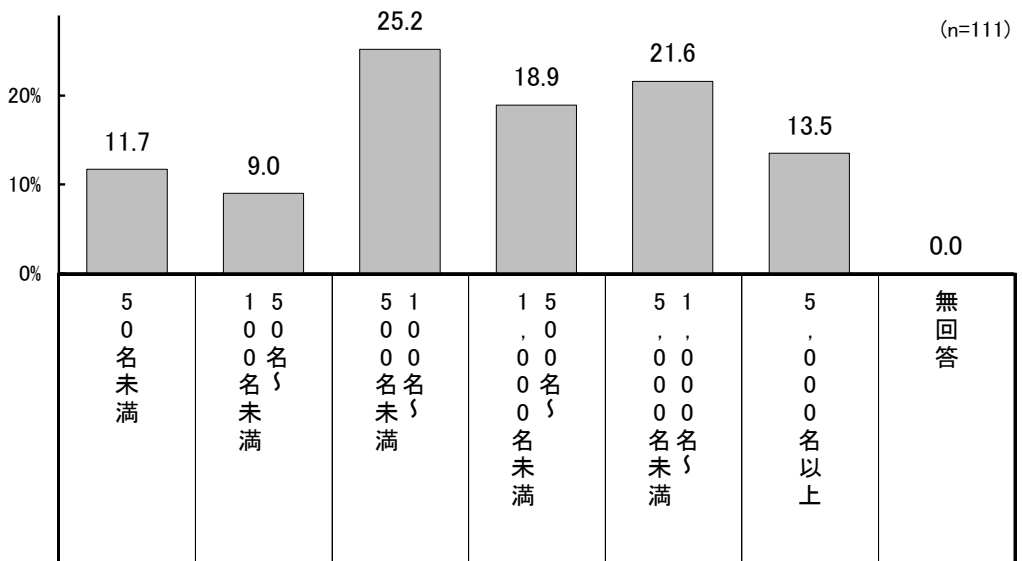
## ■業種

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



## ■従業員数

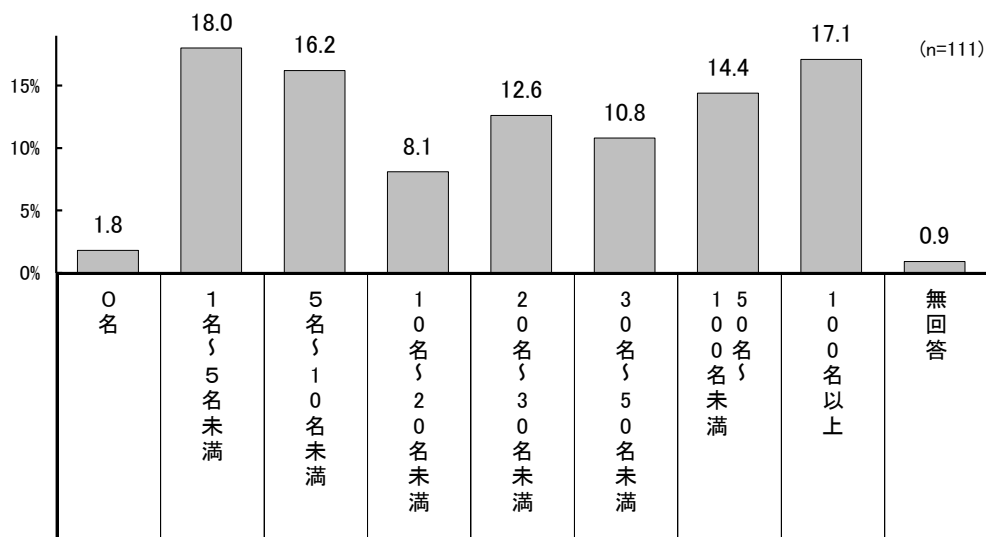
Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



# 正規社員の平均採用人数／本年度の採用予定数

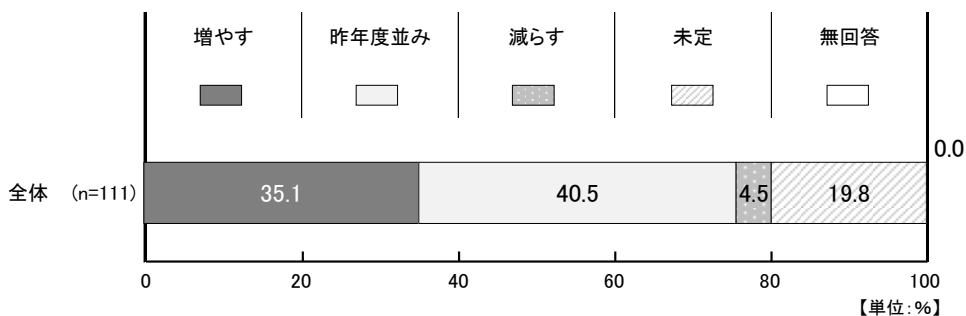
## ■正規社員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)



## ■本年度の採用予定数

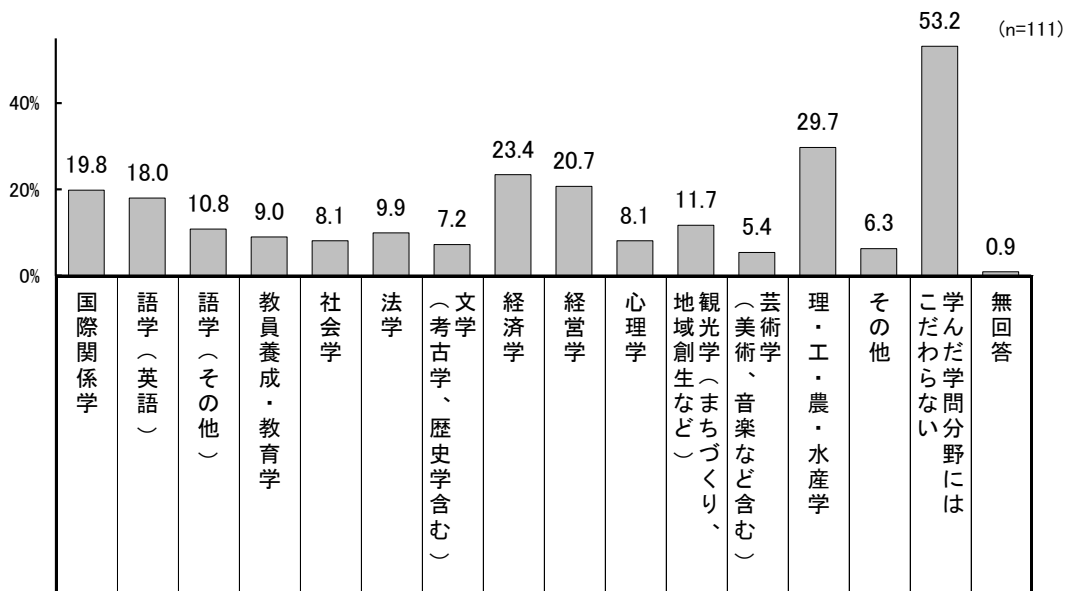
Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



# 採用したい学問分野

## ■採用したい学問分野

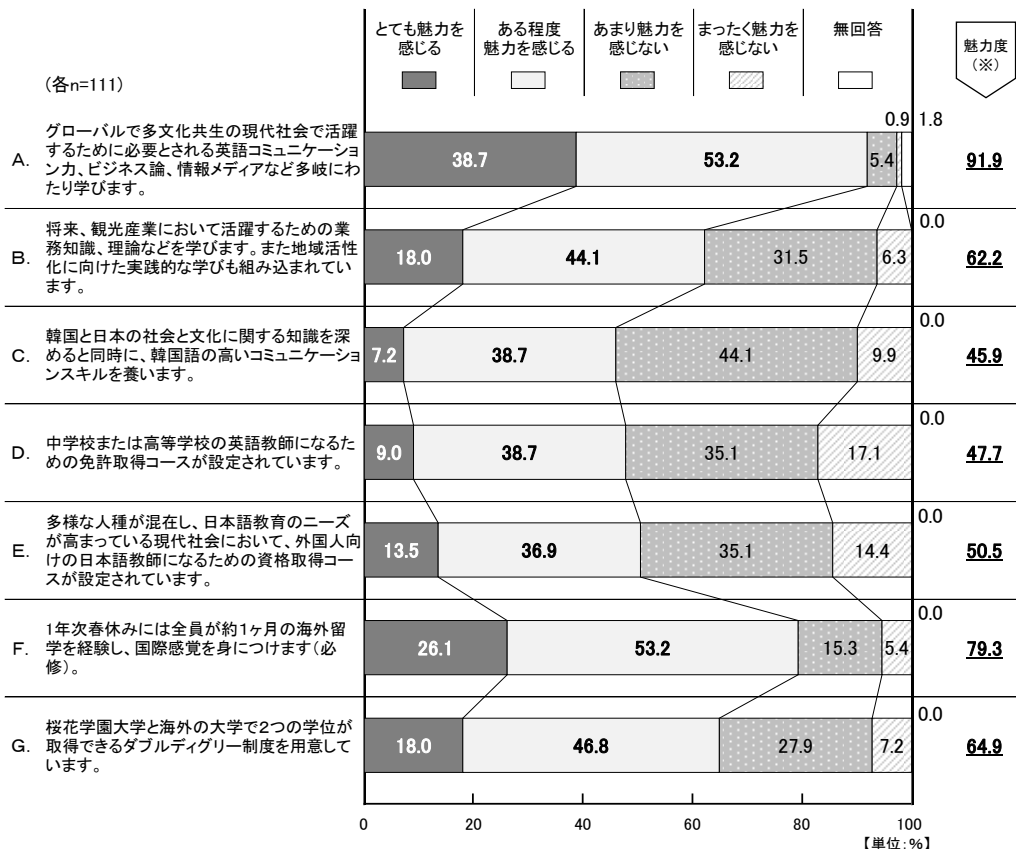
Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。  
(あてはまる番号すべてに○)



# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」の特色に対する魅力度

Q8. 桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



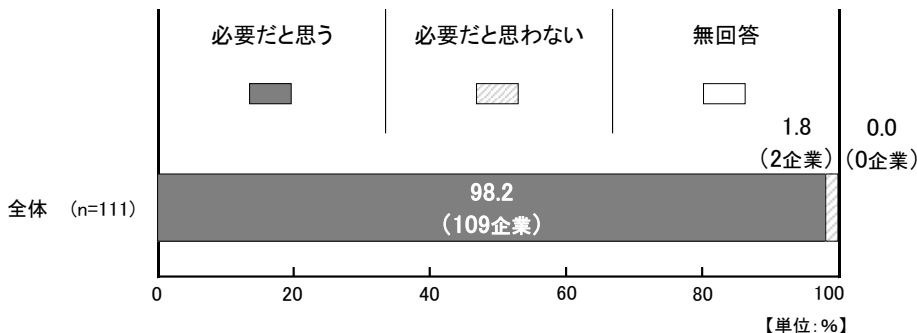
※魅力度=「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

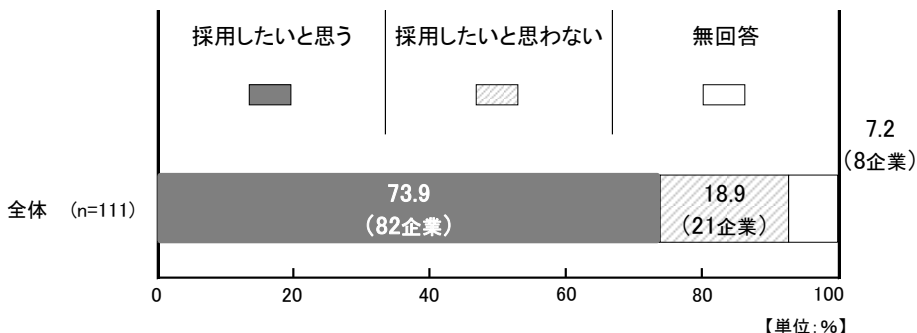
## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(あてはまる番号1つに○)



## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思えますか。(あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた82企業のみ抽出

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。採用を考える場合、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。(あてはまる番号1つに○)

| 標本数      | 単位 | 1名 | 2名    | 3名    | 4名    | 5名<br>～<br>9名 | 10名<br>以上 | 計<br>(※<br>※<br>※) |
|----------|----|----|-------|-------|-------|---------------|-----------|--------------------|
|          |    | %  | 46.3% | 14.6% | 15.9% | 1.2%          | 8.5%      |                    |
| 企業数      | 38 | 12 | 13    | 1     | 7     | 3             | 74        |                    |
| 学生確保(資料) | 名  | 38 | 24    | 39    | 4     | 35            | 30        | 170                |

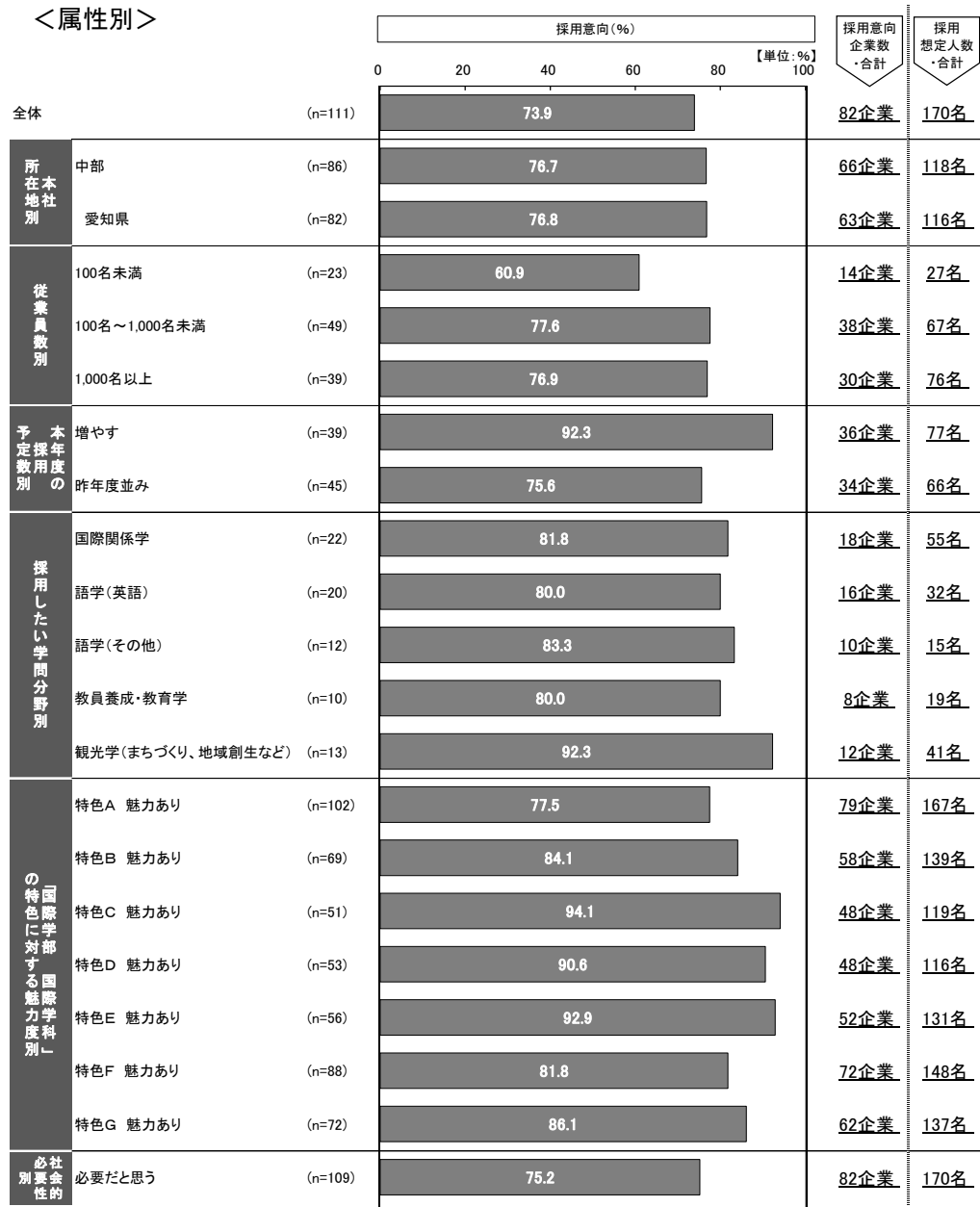
※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

# 桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

## ■桜花学園大学「国際学部 国際学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

※桜花学園大学「国際学部 国際学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業を【採用意向企業】と定義し、さらに【採用意向企業】のうち、Q11で回答した企業が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

### <属性別>



※採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出  
一学生確保(資料) - 47 -

## 卷末資料 調查票





## 桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称) に関するアンケート

桜花学園大学では、2024年(令和6年)4月より、「国際学部 国際学科」(仮称)を新設することを構想しています。  
このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。  
このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。  
つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※桜花学園大学は2024年(令和6年)4月から、男女共学化を計画しています。

※このアンケートや同封した資料に記載されている「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
3. 採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- |                  |             |              |
|------------------|-------------|--------------|
| 1. 農・林・漁・鉱業      | 6. 運輸業      | 11. 医療・福祉    |
| 2. 建設業           | 7. 卸売・小売業   | 12. 複合サービス事業 |
| 3. 製造業           | 8. 金融・保険業   | 13. サービス業    |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 9. 不動産業     | 14. 公務       |
| 5. 情報通信業         | 10. 飲食店・宿泊業 | 15. その他      |

Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- |               |                  |                    |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満      | 3. 100名～500名未満   | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上        |

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名       | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満  | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上     |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 |               |

Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- |          |        |
|----------|--------|
| 1. 増やす   | 3. 減らす |
| 2. 昨年度並み | 4. 未定  |

裏面へ続く→

# 調査票

Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- |             |                  |                       |
|-------------|------------------|-----------------------|
| 1. 国際関係学    | 6. 法学            | 11. 観光学(まちづくり、地域創生など) |
| 2. 語学(英語)   | 7. 文学(考古学、歴史学含む) | 12. 芸術学(美術、音楽など含む)    |
| 3. 語学(その他)  | 8. 経済学           | 13. 理・工・農・水産学         |
| 4. 教員養成・教育学 | 9. 経営学           | 14. その他               |
| 5. 社会学      | 10. 心理学          | 15. 学んだ学問分野にはこだわらない   |

桜花学園大学では、2024年(令和6年)4月より、「国際学部 国際学科」(仮称)を新設することを構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料をご覧いただいた上でお答えください ※

Q8. 桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。

貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力に感じますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

|    |   | とても魅力を感じる | ある程度魅力を感じる | あまり魅力を感じない | まったく魅力を感じない |
|----|---|-----------|------------|------------|-------------|
| 例. | ○○である。  | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| A. | グローバルで多文化共生の現代社会で活躍するために必要とされる英語コミュニケーション力、ビジネス論、情報メディアなど多岐にわたり学びます。  | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| B. | 将来、観光産業において活躍するための業務知識、理論などを学びます。また地域活性化に向けた実践的な学びも組み込まれています。         | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| C. | 韓国と日本の社会と文化に関する知識を深めると同時に、韓国語の高いコミュニケーションスキルを養います。                    | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| D. | 中学校または高等学校の英語教師になるための免許取得コースが設定されています。                                | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| E. | 多様な人種が混在し、日本語教育のニーズが高まっている現代社会において、外国人向けの日本語教師になるための資格取得コースが設定されています。 | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| F. | 1年次春休みには全員が約1ヶ月の海外留学を経験し、国際感覚を身につけます(必修)。                             | → 1       | 2          | 3          | 4           |
| G. | 桜花学園大学と海外の大学で2つの学位が取得できるダブルディグリー制度を用意しています。                           | → 1       | 2          | 3          | 4           |

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)は、

これからの社会にとって必要だと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)

1. 必要だと思う                      2. 必要だと思わない

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)を卒業した

学生について、採用したいと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)

1. 採用したいと思う                      2. 採用したいと思わない

Q11. Q10で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

採用を考える場合、桜花学園大学「国際学部 国際学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、

毎年何名程度の採用を想定されますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1名                                      3. 3名                                      5. 5名～9名  
2. 2名                                      4. 4名                                      6. 10名以上

—学生確保(資料)—50—

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

1 (書類等の題名)

近隣の競合大学の学納金 (本文 3 ページ, 【資料 4】 1 ページ)

2 (出典)

各大学のホームページ

3 (引用範囲)

各大学のホームページより以下を抜粋

- ・ 大学名
- ・ 学部名
- ・ 令和 4 年度入学者の学生納付金  
(1 年次入学金・授業料・教育充実費等、2 年次授業料・教育充実費等、他掲載資料より 4 年間合計)

## 資料5

## 同系統学部の入学志願動向

|        | 入学定員  | 志願者数   | 入学者数  | 定員充足率   |
|--------|-------|--------|-------|---------|
| 令和4年度  | 5,859 | 42,832 | 5,662 | 96.64%  |
| 令和3年度  | 5,259 | 39,219 | 4,945 | 94.03%  |
| 令和2年度  | 5,126 | 45,697 | 5,103 | 99.55%  |
| 令和元年   | 4,230 | 41,513 | 4,301 | 101.68% |
| 平成30年度 | 4,139 | 38,328 | 4,342 | 104.90% |

(出典) 「私立大学・短期大学等入学志願動向」 (日本私立学校振興・共済事業団)

## 全国中高生在学者数・進学率

|       | 中学生在学者数   | 高校生在学者数   | 中学生進学率      | 高校生進学率      |
|-------|-----------|-----------|-------------|-------------|
| 令和3年度 | 3,229,697 | 3,008,172 | (R4.3)98.8% | (R4.3)59.4% |
| 令和2年度 | 3,211,219 | 3,092,064 | (R3.3)98.9% | (R3.3)57.3% |
| 令和元年度 | 3,218,137 | 3,168,369 | (R2.3)98.8% | (R2.3)55.7% |

(出典)「学校基本調査」令和2～4年度(文部科学省)

※高校生進学率は、大学・短期大学の通信教育部への進学者を除く進学率

## 主な募集エリアにおける中高生の人口動態(令和4年度)

|             | 合計(人)   | 愛知県    | 岐阜県    | 三重県    | 静岡県    | 石川県    |
|-------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 高校2年生       | 127,959 | 59,360 | 16,121 | 13,933 | 29,153 | 9,392  |
| 高校1年生       | 133,926 | 62,422 | 16,804 | 14,459 | 30,334 | 9,907  |
| 中学3年生       | 147,405 | 70,052 | 18,077 | 15,866 | 33,119 | 10,291 |
| 中学2年生       | 145,589 | 69,570 | 18,069 | 15,666 | 32,309 | 9,975  |
| 高校進学率(R4.3) |         | 98.4%  | 99.1%  | 99.0%  | 98.4%  | 99.4%  |

(出典)「学校基本調査」令和4年度(文部科学省)

## 過去3年間の主な募集エリアにおける大学進学率

|                 |      | 愛知県    | 岐阜県    | 三重県    | 静岡県    | 石川県    |
|-----------------|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 令和4年度<br>(R4.3) | 進学率  | 61.8%  | 59.1%  | 53.6%  | 55.7%  | 60.3%  |
|                 | 卒業生数 | 60,818 | 16,916 | 14,607 | 30,164 | 9,995  |
| 令和3年度<br>(R3.3) | 進学率  | 59.8%  | 57.3%  | 52.5%  | 53.9%  | 57.9%  |
|                 | 卒業生数 | 62,134 | 17,565 | 15,116 | 31,272 | 9,872  |
| 令和2年度<br>(R2.3) | 進学率  | 59.0%  | 56.1%  | 51.1%  | 53.3%  | 56.4%  |
|                 | 卒業生数 | 63,287 | 17,778 | 15,384 | 31,854 | 10,418 |

(出典)「学校基本調査」令和4年度(文部科学省)

※進学率は、大学・短期大学の通信教育部への進学者を除く進学率

1 (書類等の題名)

国際系学部募集状況 (過去 5 カ年) (本文 6 ページ, 【資料 7】 1 ページ)

2 (出典)

株式会社リクルート

3 (引用範囲)

「入試実態調査・大学の真の実力」より以下を抜粋

- ・ 大学名
- ・ 学部名
- ・ 志願者数 (2018～2022)
- ・ 受験者数 (2018～2022)
- ・ 合格者数 (2018～2022)
- ・ 入学定員数 (2018～2022)
- ・ 入学者数 (2018～2022)
- ・ 定員充足率 (2018～2022)

## 過去5年間の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学定員充足率

| 令和4年度実施       | 定員  | 志望者(第一志望者) | 志望者(併願者) | 受験者(第一志望者) | 受験者(併願者) | 合格者 | 入学者 | 充足率 |
|---------------|-----|------------|----------|------------|----------|-----|-----|-----|
| 保育学部 保育学科     | 130 | 242        | 26       | 233        | 25       | 196 | 120 | 92% |
| 保育学部 国こ学科     | 45  | 50         | 26       | 50         | 23       | 43  | 29  | 64% |
| 学芸学部          | 50  | 23         | 5        | 22         | 4        | 20  | 13  | 26% |
| 保育科           | 240 | 205        | 59       | 203        | 55       | 191 | 158 | 66% |
| 英語コミュニケーション学科 | 80  | 32         | 8        | 31         | 8        | 30  | 25  | 31% |
| 現代教養学科        | 80  | 54         | 13       | 53         | 13       | 51  | 39  | 49% |

| 令和3年度実施       | 定員  | 志望者(第一志望者) | 志望者(併願者) | 受験者(第一志望者) | 受験者(併願者) | 合格者 | 入学者 | 充足率  |
|---------------|-----|------------|----------|------------|----------|-----|-----|------|
| 保育学部 保育学科     | 130 | 317        | 19       | 301        | 19       | 239 | 143 | 110% |
| 保育学部 国こ学科     | 45  | 36         | 40       | 36         | 40       | 36  | 23  | 53%  |
| 学芸学部          | 50  | 67         | 20       | 61         | 20       | 54  | 17  | 34%  |
| 保育科           | 240 | 241        | 72       | 237        | 71       | 227 | 201 | 84%  |
| 英語コミュニケーション学科 | 80  | 38         | 31       | 38         | 30       | 35  | 26  | 33%  |
| 現代教養学科        | 105 | 40         | 26       | 38         | 25       | 37  | 30  | 29%  |

| 令和2年度実施       | 定員  | 志望者(第一志望者) | 志望者(併願者) | 受験者(第一志望者) | 受験者(併願者) | 合格者 | 入学者 | 充足率  |
|---------------|-----|------------|----------|------------|----------|-----|-----|------|
| 保育学部 保育学科     | 130 | 462        | 63       | 429        | 56       | 258 | 142 | 109% |
| 保育学部 国こ学科     | 45  | 70         | 90       | 65         | 81       | 56  | 26  | 64%  |
| 学芸学部          | 50  | 109        | 52       | 104        | 49       | 79  | 20  | 40%  |
| 保育科           | 240 | 368        | 148      | 349        | 133      | 323 | 230 | 98%  |
| 英語コミュニケーション学科 | 80  | 97         | 69       | 91         | 63       | 86  | 55  | 70%  |
| 現代教養学科        | 105 | 115        | 66       | 108        | 61       | 103 | 64  | 63%  |

| 令和元年度実施       | 定員  | 志望者(第一志望者) | 志望者(併願者) | 受験者(第一志望者) | 受験者(併願者) | 合格者 | 入学者 | 充足率  |
|---------------|-----|------------|----------|------------|----------|-----|-----|------|
| 保育学部 保育学科     | 130 | 444        | 86       | 384        | 74       | 262 | 127 | 98%  |
| 保育学部 国こ学科     | 45  | 132        | 126      | 123        | 105      | 84  | 46  | 107% |
| 学芸学部          | 50  | 222        | 89       | 190        | 75       | 131 | 54  | 108% |
| 保育科           | 240 | 429        | 198      | 398        | 168      | 345 | 243 | 104% |
| 英語コミュニケーション学科 | 80  | 193        | 162      | 172        | 129      | 152 | 68  | 91%  |
| 現代教養学科        | 105 | 171        | 124      | 146        | 99       | 139 | 59  | 56%  |

| 平成30年度実施      | 定員  | 志望者(第一志望者) | 志望者(併願者) | 受験者(第一志望者) | 受験者(併願者) | 合格者 | 入学者 | 充足率  |
|---------------|-----|------------|----------|------------|----------|-----|-----|------|
| 保育学部 保育学科     | 130 | 663        | 151      | 582        | 313      | 266 | 133 | 102% |
| 保育学部 国こ学科     | 45  | 140        | 215      | 131        | 198      | 110 | 48  | 109% |
| 学芸学部          | 50  | 182        | 115      | 167        | 102      | 138 | 54  | 110% |
| 保育科           | 240 | 516        | 289      | 438        | 257      | 373 | 220 | 97%  |
| 英語コミュニケーション学科 | 80  | 205        | 180      | 179        | 163      | 150 | 82  | 105% |
| 現代教養学科        | 105 | 198        | 187      | 174        | 166      | 159 | 77  | 74%  |

## 2023年度 オープンキャンパス参加者数 結果報告

## 2018年度オープンキャンパス

|                | 6月10日 | 7月8日 | 8月8日 | 9月9日 | 11月3日 | 11月4日 | 12月1日 | 合計   |
|----------------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 保育学部 保育学科      | 99    | 72   | 221  | 63   | 7     | 37    |       | 499  |
| 保育学部 国際教養こども学科 | 41    | 25   | 32   | 19   | 7     | 7     |       | 131  |
| 学芸学部 英語学科      | 16    | 15   | 27   | 11   | 2     | 2     | 4     | 77   |
| 保育科            | 142   | 123  | 248  | 102  | 31    | 34    |       | 680  |
| 英語コミュニケーション学科  | 27    | 33   | 49   | 25   | 10    | 14    |       | 158  |
| 現代教養学科         | 44    | 45   | 71   | 38   | 7     | 12    |       | 217  |
| 合計             | 369   | 313  | 648  | 258  | 64    | 106   | 4     | 1762 |

0

## 2019年度オープンキャンパス

|                | 6月9日 | 7月7日 | 8月7日 | 9月8日 | 11月9日 | 11月10日 | 2月8日 | 合計   |
|----------------|------|------|------|------|-------|--------|------|------|
| 保育学部 保育学科      | 93   | 82   | 163  | 78   | 32    | 34     |      | 482  |
| 保育学部 国際教養こども学科 | 43   | 28   | 41   | 16   | 13    | 10     |      | 151  |
| 学芸学部 英語学科      | 20   | 18   | 26   | 18   | 2     | 5      | 3    | 92   |
| 保育科            | 194  | 134  | 210  | 92   | 64    | 62     |      | 756  |
| 英語コミュニケーション学科  | 34   | 31   | 47   | 23   | 15    | 8      |      | 158  |
| 現代教養学科         | 37   | 24   | 55   | 23   | 9     | 19     |      | 167  |
| 合計             | 421  | 317  | 542  | 250  | 135   | 138    | 3    | 1806 |

## 2020年度オープンキャンパス

|                | 6月7日 | 7月5日 | 8月9日 | 9月6日 | 11月7日 | 11月8日 | 合計   | 8/9WebOC | 9/20WebOC |
|----------------|------|------|------|------|-------|-------|------|----------|-----------|
| 保育学部 保育学科      | 142  | 48   |      | 92   | 21    | 31    | 334  |          | 100       |
| 保育学部 国際教養こども学科 | 28   | 14   |      | 19   | 4     | 3     | 68   |          | 31        |
| 学芸学部 英語学科      | 18   | 6    |      | 17   | 5     | 1     | 47   |          | 18        |
| 保育科            | 198  | 118  |      | 88   | 24    | 47    | 475  |          | 90        |
| 英語コミュニケーション学科  | 29   | 21   |      | 20   | 1     | 7     | 78   |          | 37        |
| 現代教養学科         | 34   | 24   |      | 35   | 5     | 5     | 103  |          | 43        |
| 合計             | 449  | 231  | 0    | 271  | 60    | 94    | 1105 |          | 319       |

※8OC対面からWEBOCに変更

8/4までの予約数

## 2021年度オープンキャンパス

|                | 4月18日 | 6月6日 | 7月4日 | 8月4日 | 9月5日 | 11月13日 | 11月14日 | 3月27日 | 合計   | 7月9日 | 8月9日 |
|----------------|-------|------|------|------|------|--------|--------|-------|------|------|------|
| 保育学部 保育学科      | 2     | 154  | 88   | 130  | 45   | 23     | 19     | 7     | 468  |      | 0    |
| 保育学部 国際教養こども学科 | 0     | 13   | 11   | 16   | 11   | 6      | 9      | 2     | 68   |      | 1    |
| 学芸学部 英語学科      | 0     | 9    | 10   | 11   | 8    | 3      | 1      | 1     | 43   |      | 0    |
| 保育科            | 2     | 159  | 98   | 159  | 65   | 34     | 9      | 7     | 533  |      | 2    |
| 英語コミュニケーション学科  | 3     | 13   | 4    | 29   | 9    | 9      | 4      | 3     | 74   |      | 2    |
| 現代教養学科         | 2     | 15   | 13   | 30   | 10   | 0      | 2      | 5     | 77   |      | 1    |
| 合計             | 9     | 363  | 224  | 375  | 148  | 75     | 44     | 25    | 1263 |      | 6    |

※4/18、3/27春の相談会

※7/9、8/9は東海3県以外を対象として実施

WebOC

## 2022年度オープンキャンパス

|                | 4月24日 | 6月5日 | 7月3日 | 8月5日 | 8月6日 | 9月4日 | 11月12日 | 11月13日 | 3月5日 | 3月26日 | 合計   |
|----------------|-------|------|------|------|------|------|--------|--------|------|-------|------|
| 保育学部 保育学科      | 5     | 67   | 45   | 142  |      | 40   | 14     | 9      |      | 20    | 342  |
| 保育学部 国際教養こども学科 | 3     | 15   | 15   | 12   | 23   | 13   | 7      | 9      |      | 11    | 108  |
| 学芸学部 英語学科      | 1     | 4    | 4    | 29   | 11   | 3    | 2      | 1      |      | 12    | 67   |
| 保育科            | 4     | 100  | 78   | 101  | 98   | 46   | 26     | 21     | 8    | 32    | 514  |
| 英語コミュニケーション学科  | 0     | 9    | 14   | 18   | 8    | 11   | 4      | 4      | 3    | 5     | 76   |
| 現代教養学科         | 3     | 22   | 18   | 28   | 16   | 13   | 5      | 8      | 2    | 10    | 125  |
| 合計             | 16    | 217  | 174  | 330  | 156  | 126  | 58     | 52     | 13   | 90    | 1232 |

※4/24春の相談会

※学芸→国際学部

## 2023年度オープンキャンパス

|                | 6月4日 | 7月9日 | 8月6日 | 8月7日 | 9月10日 | 11月11日 | 11月12日 | 合計 |
|----------------|------|------|------|------|-------|--------|--------|----|
| 保育学部 保育学科      |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 保育学部 国際教養こども学科 |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 国際学部 国際学科      |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 保育科            |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 英語コミュニケーション学科  |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 現代教養学科         |      |      |      |      |       |        |        | 0  |
| 合計             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 0      | 0      | 0  |



## 2023年度高校内ガイダンス、進学説明会等予定

| 開催日・時間  |             | 会場   | 主催           |
|---------|-------------|--|--------------|
| 4/13(木) | 16:00～19:00 | ウインクあいち  | ライセンスアカデミー   |
|         | 13:00～15:00 | 津島市文化会館  | さんぼう         |
| 4/15(土) | 11:05～12:25 | 安城学園高等学校<br>3年生保護者対象(分野別説明会/外国語・国際)                | さんぼう         |
| 4/17(月) | 15:10～15:55 | 杏和高等学校<br>3年生対象(分野別説明会/四大保育)                       | キッズ・コーポレーション |
|         | 14:05～15:00 | 桃陵高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | さんぼう         |
| 4/19(水) | 14:50～15:45 | 小牧高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | キッズ・コーポレーション |
|         | 13:30～19:00 | みやこめッセ   | ライセンスアカデミー   |
| 4/20(木) | 14:00～18:00 | アクトシティ浜松   | ライセンスアカデミー   |
|         | 16:15～18:30 | 豊田スタジアム  | 昭栄広報         |
|         | 16:00～18:30 | 穂の国とよはし劇場(PLAT)                                    | ドリコム         |
| 4/21(金) | 15:30～18:30 | じゅうろくプラザ   | ドリコム         |
| 4/22(土) | 11:05～12:25 | 安城学園高等学校<br>新3年生保護者対象(学校別説明会)                      | さんぼう         |
| 4/24(月) | 16:00～18:00 | 飯田シルクホテル   | 昭栄広報         |
|         | 16:00～18:00 | シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢                                 | 昭栄広報         |
| 4/25(火) | 16:00～18:00 | アスト津 アストプラザ  | 昭栄広報         |
|         | 16:00～18:00 | 伊那市生涯学習センター いなっせ                                   | 昭栄広報         |
|         | 16:30～19:30 | 名鉄トヨタホテル   | ドリコム         |
| 4/26(水) | 16:00～18:00 | アンフォーレ   | 昭栄広報         |
|         | 14:00～18:00 | キッセイ文化ホール(松本市)                                     | ライセンスアカデミー   |
|         | 16:00～18:30 | グランシップ(静岡市)  | 昭栄広報         |
| 4/27(木) | 終日          | 高校訪問(長野県内)   | 本学独自         |
|         | 16:00～18:00 | シティホテル美濃加茂   | さんぼう         |
|         | 14:20～15:10 | 一色高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | キッズ・コーポレーション |
|         | 16:00～18:30 | 掛川グラウンドホテル   | 昭栄広報         |
|         | 14:00～18:15 | 四日市市総合体育館  | ライセンスアカデミー   |
| 4/28(金) | 13:00～18:00 | ビックハット(長野市)  | ライセンスアカデミー   |
| 4/29(土) | 13:00～16:00 | ウインクあいち  | ドリコム         |
| 5/11(木) | 14:10～16:30 | 瀬戸北総合高等学校 全学年対象(学校別説明会)                            | 昭栄広報         |
|         | 15:05～16:30 | 華陽フロンティア高等学校<br>3・4年生対象(学校別説明会)                    | キッズ・コーポレーション |
|         | 13:30～15:00 | 土岐商業高等学校(多治見市産業文化センター)<br>3年生対象(学校別説明会)            | ライセンスアカデミー   |
| 5/16(火) |             | 国際学部国際学科説明会(ウインクあいち)                               | 本学独自         |
| 5/18(木) | 11:30～12:00 | 松坂商業高等学校 3年生対象(学校別説明会)                             | さんぼう         |
|         | 14:00～15:15 | 高浜高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | ライセンスアカデミー   |
| 5/19(金) | 11:30～17:00 | 若宮商業高等学校<br>2・3年生+保護者対象(学校別説明会)                    | さんぼう         |
|         | 11:20～13:00 | 享栄高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | さんぼう         |
| 5/23(火) | 10:50～12:40 | 西陵高等学校 保育コース実習前指導                                  | 高校独自         |
| 5/24(水) |             | 入試説明会(本学)  | 本学独自         |
| 5/25(木) | 14:25～15:45 | 瀬戸高等学校 3年生対象(学校別説明会)                               | さんぼう         |
|         | 14:45～17:45 | アクトシティ浜松   | ライセンスアカデミー   |
| 5/26(金) | 16:00～18:00 | 豊田商工会議所  | 栄美通信         |
|         | 13:15～14:05 | 啓明学館高等学校 3年生対象(学校別説明会)                             | ライセンスアカデミー   |
|         | 10:00～11:45 | 幸田高等学校 全学年対象(学校別説明会)                               | さんぼう         |
| 5/27(土) | 13:00～14:40 | 可児市文化創造センター(前半は吹奏楽演奏会)                             | ライセンスアカデミー   |
|         | 15:00～16:30 | (東濃実業、土岐商業、関商工合同学校別)                               |              |
| 5/28(日) | 10:00～17:00 | 大学展(ウインクあいち)                                       | 私大広報委員会      |
| 6/1(木)  | 16:00～18:30 | 岡崎市竜美丘会館   | 昭栄広報         |
| 6/2(金)  | 14:45～15:30 | 北高等学校 3年生対象(模擬授業/短大保・幼)<br>北高等学校 3年生対象(模擬授業/四大外国語) | ライセンスアカデミー   |
|         | 16:00～19:00 | 春日井市総合体育館  | さんぼう         |
| 6/5(月)  | 16:00～18:00 | じゅうろくプラザ   | 昭栄広報         |
| 6/6(火)  | 9:30～16:30  | アクトシティ浜松   | マイナビ         |
| 6/9(木)  | 16:00～18:30 | 名古屋国際センター  | ライセンスアカデミー   |
|         | 14:30～16:30 | 名古屋商業高等学校 3年生対象(学校別説明会)                            | さんぼう         |
|         | 16:00～18:30 | 尾張一宮駅前ビル(i-ビル)                                     | ドリコム         |
| 6/13(火) |             | 福井   | 栄美通信         |
|         |             | 金沢   | 栄美通信         |
| 6/14(水) | 16:00～18:00 | 多治見市産業文化センター                                       | さんぼう         |
|         | 14:25～16:15 | 大府東高等学校 2年生対象(模擬/保・幼)                              | ライセンスアカデミー   |
| 6/21(水) | 16:15～18:15 | 多治見市産業文化センター                                       | 昭栄広報         |

|         |             |                                  |            |
|---------|-------------|----------------------------------|------------|
| 6/21(木) | 16:00～18:30 | アクトシティ浜松                         | 昭栄広報       |
| 6/27(火) | 14:25～16:20 | 豊明高等学校 全学年対象(学校別説明会)             | 昭栄広報       |
| 7/2(日)  | 13:00～16:00 | 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)              | ライオン企画     |
| 7/3(月)  | 13:30～16:00 | アクトシティ浜松                         | ライセンスアカデミー |
| 7/10(月) | 14:00～18:00 | 瑞浪市産業振興センター                      | さんぽう       |
| 7/11(火) | 10:55～12:45 | 同朋高等学校<br>2年生対象(学部学科研究会/短大ビジネス系) | ライセンスアカデミー |
|         | 13:30～16:30 | メッセウイング・みえ                       | さんぽう       |
| 7/12(水) | 13:20～14:50 | 東濃実業高等学校 3年生対象(学校別説明会)           | ライセンスアカデミー |